

Core areas

中核分野

■ 金属資源

■ エネルギー

■ 機械・インフラ

■ 化学品



MITSUI & CO.



Mineral & Metal Resources

金属資源

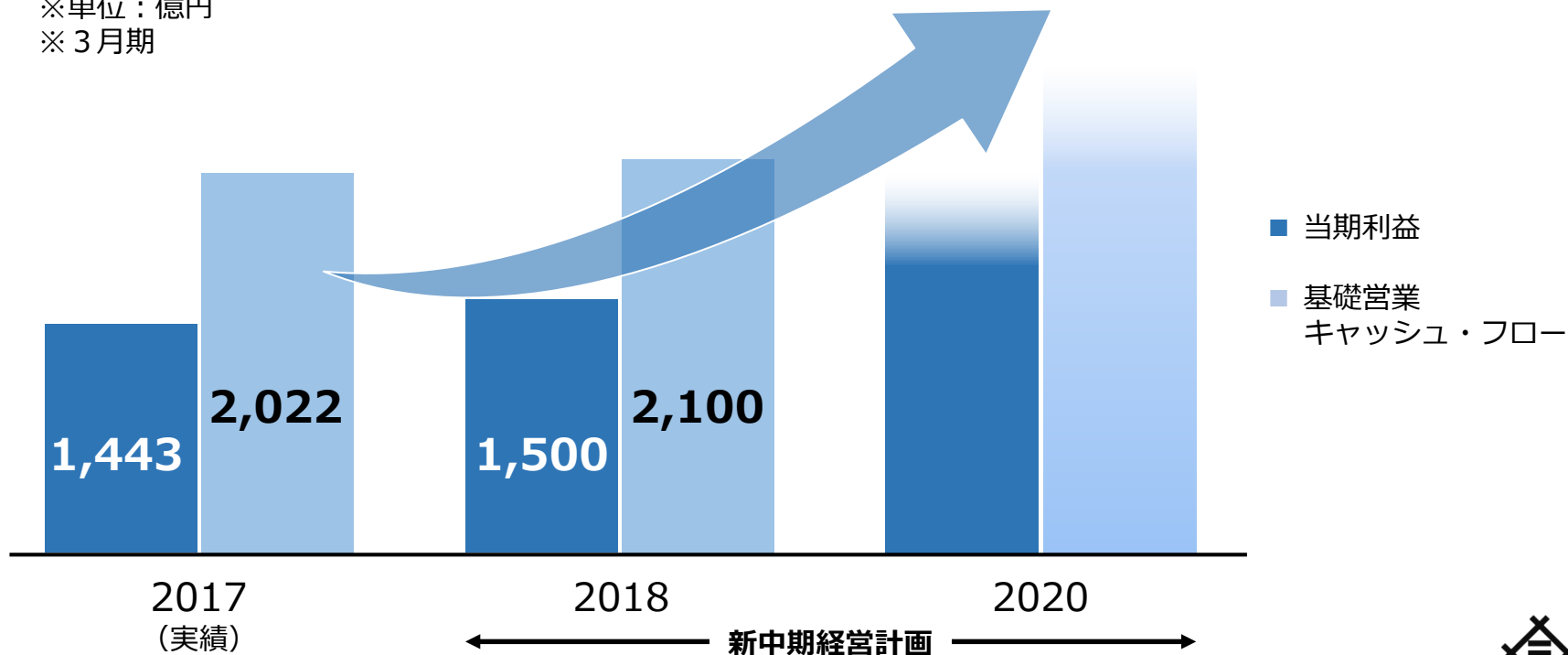
大間知 慎一郎

金属資源本部


定量目標 当期利益／基礎営業キャッシュ・フロー

※単位：億円

※3月期



環境認識



資源スーパー
サイクルの一巡



環境意識の
高まり



中長期的に
重要な資源

基本戦略

1

競争力ある資源を確保し、安定供給に貢献

2

顧客やパートナーのニーズに応える

3

経済発展と環境保全のバランス



注力領域

鉄鉱石

石炭

銅

冷鉄源・合金鉄

新金属・アルミ

- 過去からの着実な打ち手の実行
- 事業投資と物流の両輪

総合力発揮による
価値創造

成長領域での
取組み

【主要案件 参画年一覧】

- 1962: Dawson (豪州、石炭)
- 1965: Robe River(豪州、鉄鉱石)
- 1967: Mt. Newman(豪州、鉄鉱石)
- 1996: Collahuasi(チリ、銅)
- 2002: Coral Bay (フィリピン、ニッケル)
- 2003: Vale (ブラジル、鉄鉱石)
- 2007: Sims (豪州、リサイクル)
- 2010: Taganito (フィリピン、ニッケル)
- 2010: Caserones (チリ、銅)
- 2012: Anglo American Sur (チリ、銅)
- 2017: Moatize (モザンビーク、石炭)

© Dario Zalis / Vale

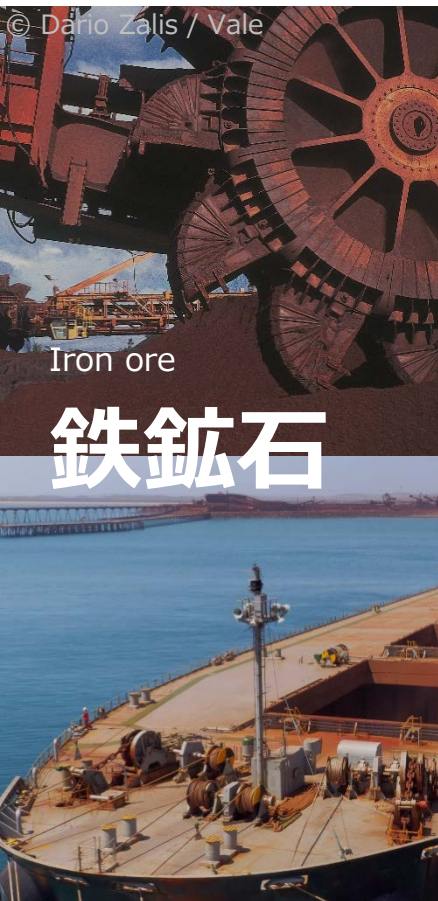
個別戰略



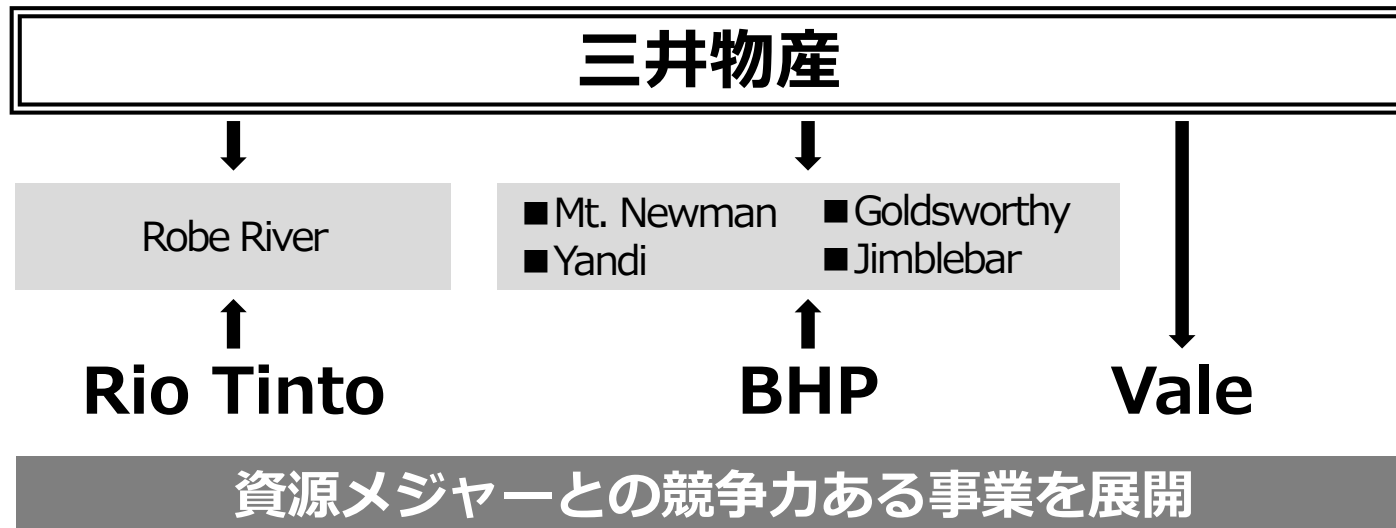
© Dario Zalis / Vale



© Dario Zalis / Vale



個別戦略 ① 強い事業を更に強く



生産量・鉱量・コスト競争力の三位一体の強化



Coal

石炭

個別戦略 ② 新規案件の果実化

モザンビーク

炭鉱

Moatize

莫大な埋蔵量
高品位・価格競争力

×

インフラ

Nacala

安定収益型
拡張ポテンシャル

×

戦略パートナー

Vale

炭鉱とインフラ開発の複合事業

新たな収益の柱を確立、国造りへの貢献

豪州

MCH / BMC

高品位・価格競争力

資産ポートフォリオの良質化

個別戦略 ③ 既存案件の良質化

Collahuasi

優良資産
の更なる強化

Anglo
American Sur

鉱量拡充
による競争力強化

Caserones

操業改善
による良質化



操業改善・コスト削減による既存案件の良質化

Copper

銅



Energy

エネルギー

劔 弘幸

エネルギー 第一本部

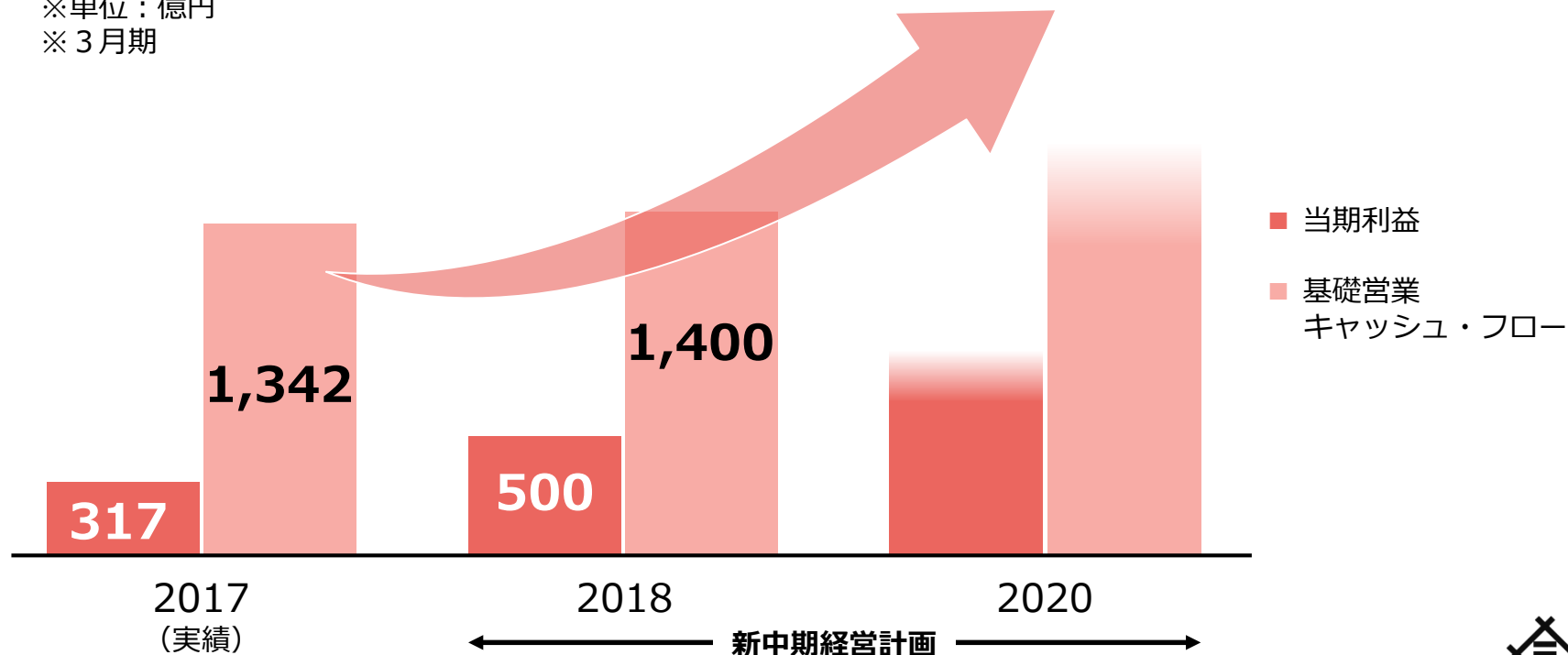
藤原 弘達

エネルギー 第二本部

定量目標 当期利益／基礎営業キャッシュ・フロー

※単位：億円

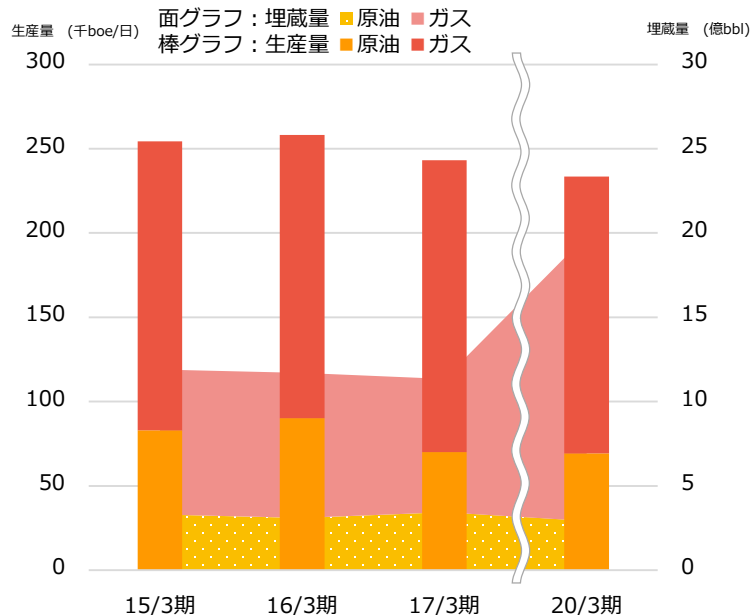
※3月期



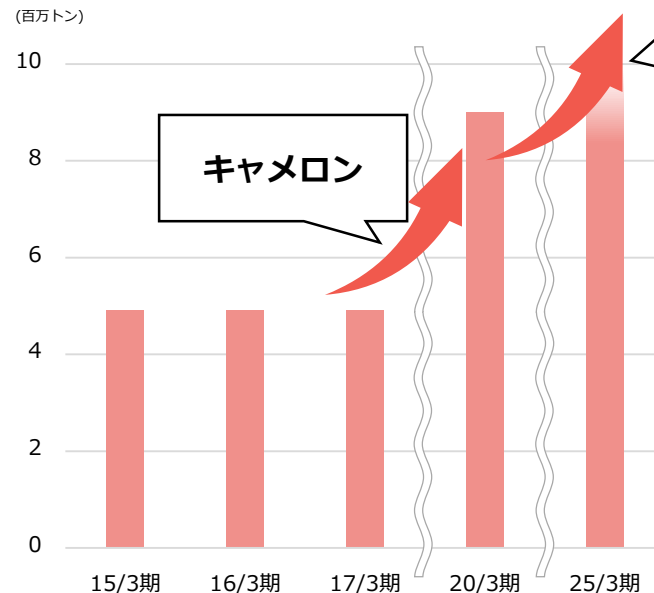
強み 原油ガス持分権益生産量・埋蔵量・LNG生産能力

持分権益 生産量・埋蔵量

※埋蔵量はFID済みのプロジェクトのみ



LNG持分生産能力



環境認識

エネルギー需要は経済成長・人口増に伴い増加
よりクリーンな供給を実現することが社会的要請

主要な一次エネルギー

化石燃料
(石油・天然ガス)

低炭素社会への期待

天然ガス
非化石燃料
(再生可能エネルギー)

基本戦略

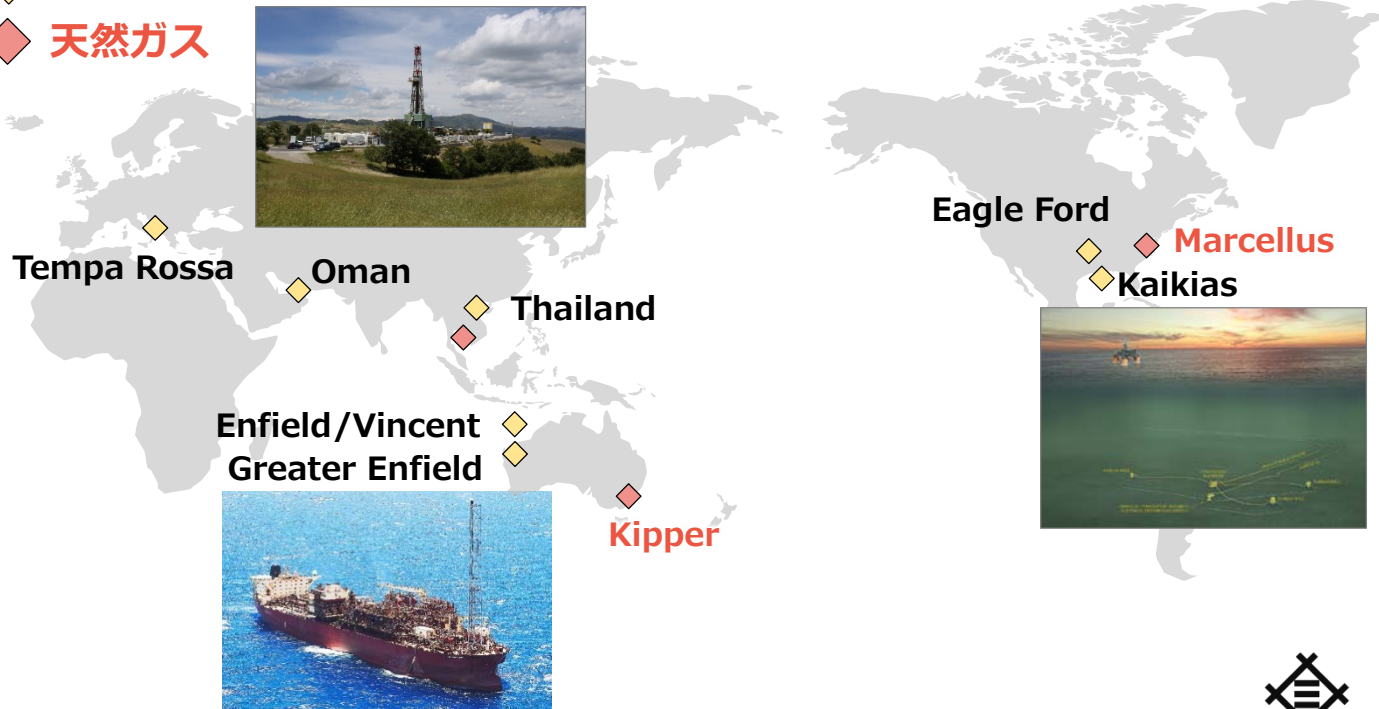
1 競争力ある資産ポートフォリオの構築

2 当社機能を発揮した
中～下流・エネルギーValue Chainの展開

E&P事業 競争力ある上流資産ポートフォリオの構築

◇ 原油

◇ 天然ガス

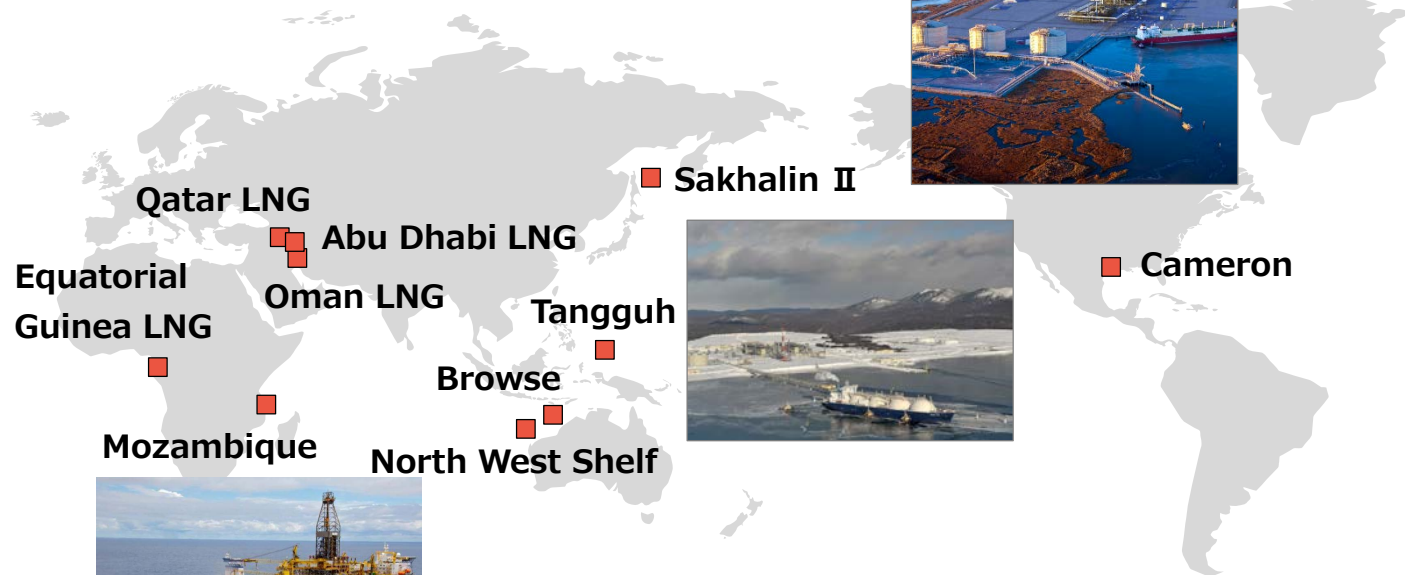


E&P



LNG事業 競争力あるLNGポートフォリオの構築

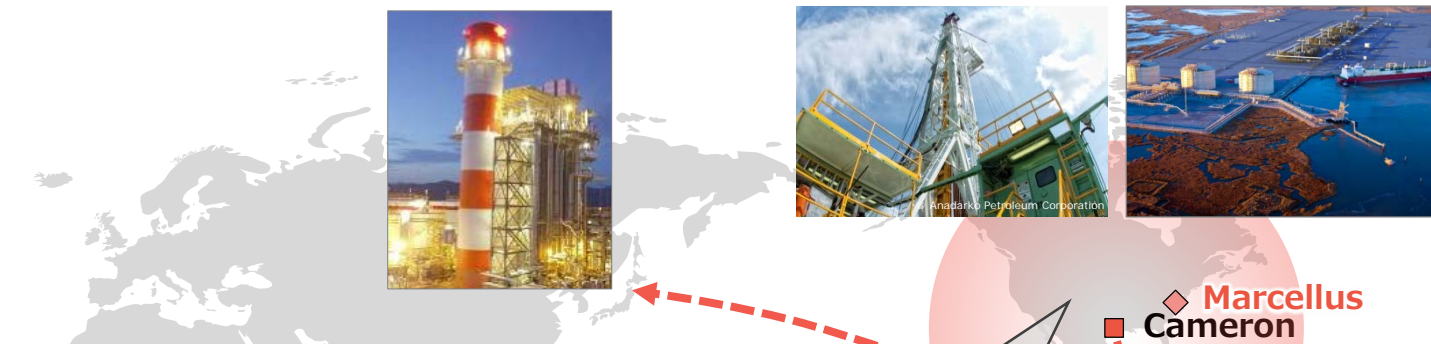
■ 当社参画LNGプロジェクト



エネルギーValue Chainの展開



エネルギー
Value Chain



Marcellus
Cameron

ガスValue Chain



探鉱・開発
・生産

ガス輸送
パイプライン

Cameron LNG

LNGタンカー

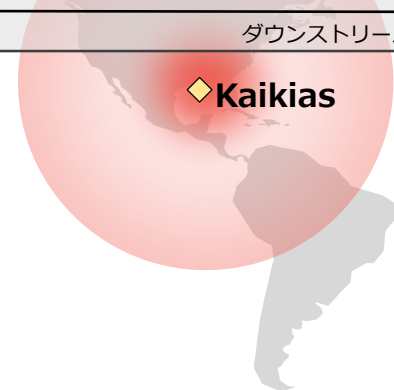
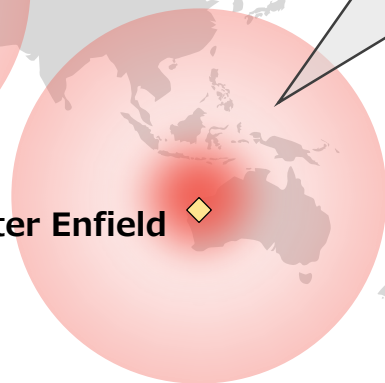
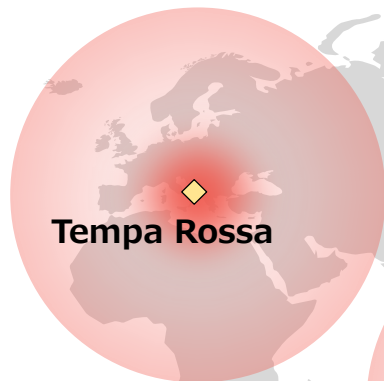
LNG受入
ターミナル

発電所

↑
アップストリーム

↓
ダウンストリーム

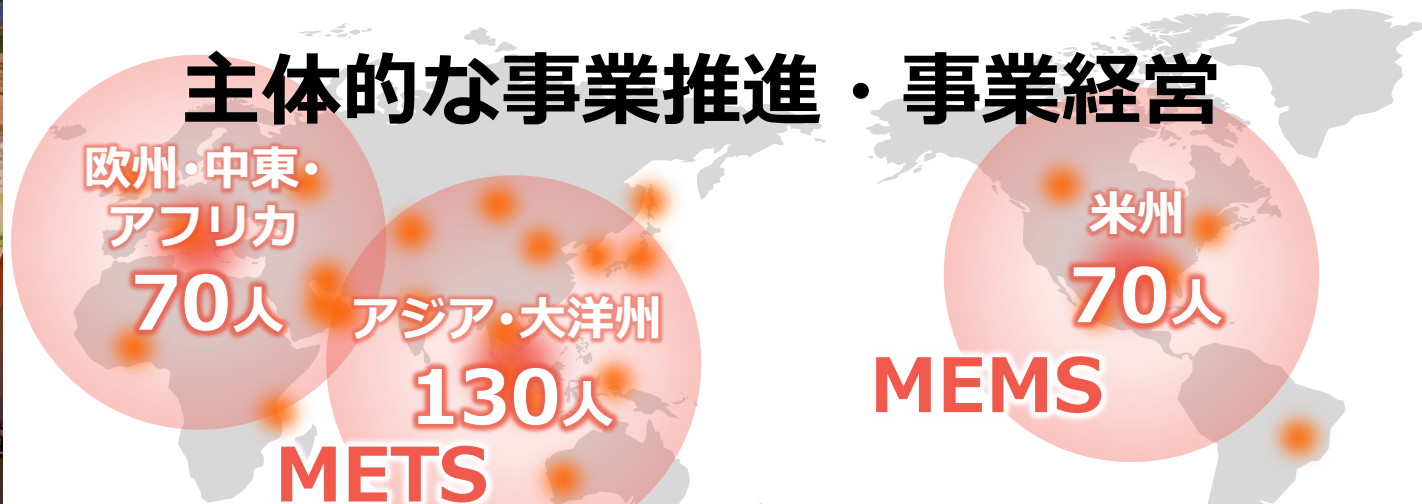
エネルギーValue Chainの展開



エネルギーValue Chainの展開



グローバル事業推進



商品横断的にビジネスチャンスを発掘

グローバル事業推進



グローバル人材活用



最適人材登用

人材育成

個の強化



Machinery & Infrastructure

■ 機械・インフラ

米谷 佳夫

プロジェクト本部

佐藤 真吾

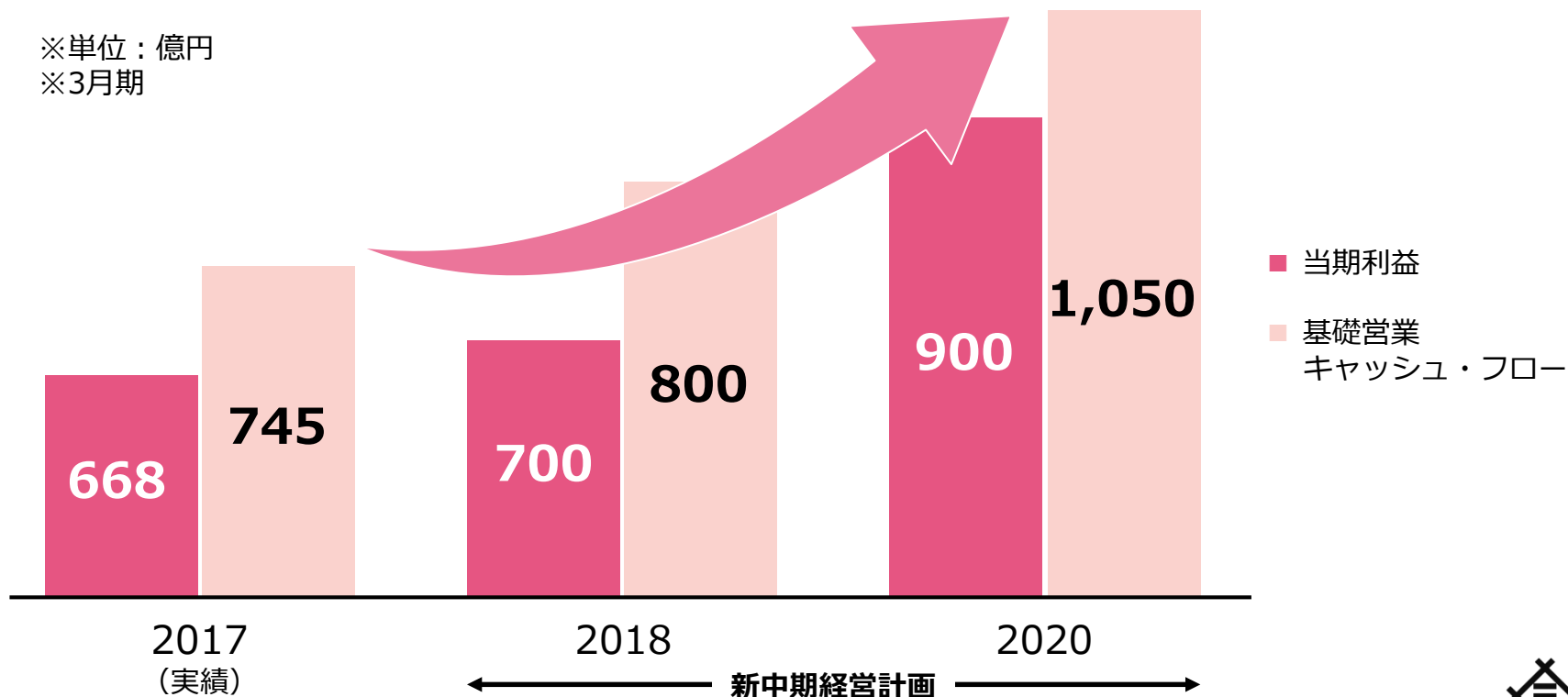
機械・輸送システム第一本部



機械・インフラ

定量目標 当期利益／基礎営業キャッシュ・フロー

※単位：億円
※3月期





プロジェクト本部

中核事業のハイライト

電力

世界21か国

発電容量 10GW

バランスしたポートフォリオ

海洋 エネルギー

MODECとの協業

世界5か国

FPSO16隻

(200万バレル/日)

©MODEC

ガス配給

ブラジル

日量約300万 m^3

(国内配給量の約50%)

環境認識

プロジェクト本部の事業領域を 取り巻く大きな環境変化

- 気候変動に伴う環境意識の高まりと **低炭素社会化**
- 資源のスーパーサイクル終焉に伴う **油価低迷**
- **技術革新・Digital革命** による産業構造変化の加速

基本戦略

1

収益基盤の
徹底強化

2

戦略的
リサイクル

3

新たな
事業領域への挑戦

電力

発電（火力・RE）、小売、次世代（蓄電池、VPP、EV他）

hidroカーボン

ガス配給 海洋エネルギー ガスバリューチェーン

物流インフラ

港湾ターミナル、空港

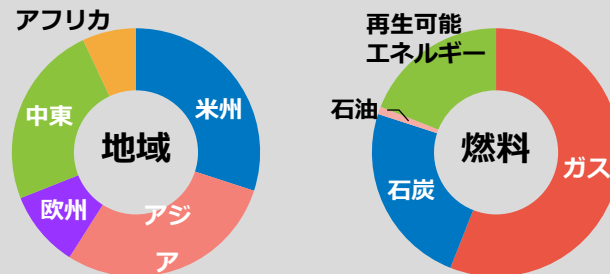
新領域／地球環境

資源・インフラの一体開発、スマートシティ、水事業

取組み① 電力

強み

- 発電容量約10GW
- バランスの取れた地域・燃料ポートフォリオ
- オペレーターシップ



成長の施策

- 各資産のValue Up（操業効率化、IoT/AI等のDigital技術活用）
- 開発から売却迄のサイクルを加速（Develop & Sellモデルの推進）
- ESGを意識したポートフォリオ良質化（RE事業*の拡大）

*RE: Renewable Energy（再生可能エネルギー）

取組み② 海洋エネルギー

強み

- MODECとの強固な協業体制
- ブラジルPetrobras向けの豊富なプロジェクト実績
- FPSO*/FSO 16隻からの安定収益

成長の施策

- 操業率向上・コスト削減
- FPSOの新規受注獲得
- 海洋エネルギー領域における事業領域拡大（サブシー事業*他）

*FPSO: Floating Production, Storage & Offloading System
(浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)

*サブシー事業: 海底石油・ガス生産設備向けサービス事業

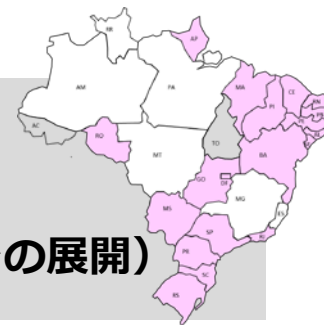
Offshore oil & gas
infrastructure

海洋
エネルギー

取組み③ ガス配給

強み

- Petrobrasとの戦略的パートナーシップ
- ブラジルのガス配給量の約50%シェア（19/26州での展開）




Gas distribution

ガス配給

成長の施策

- 経営効率化による収益力向上
- 収益基盤拡大に向けた水平展開の優良機会追求
- 自由化の動きを捉えた周辺ビジネスへの展開



機械・輸送システム 第一・第二本部

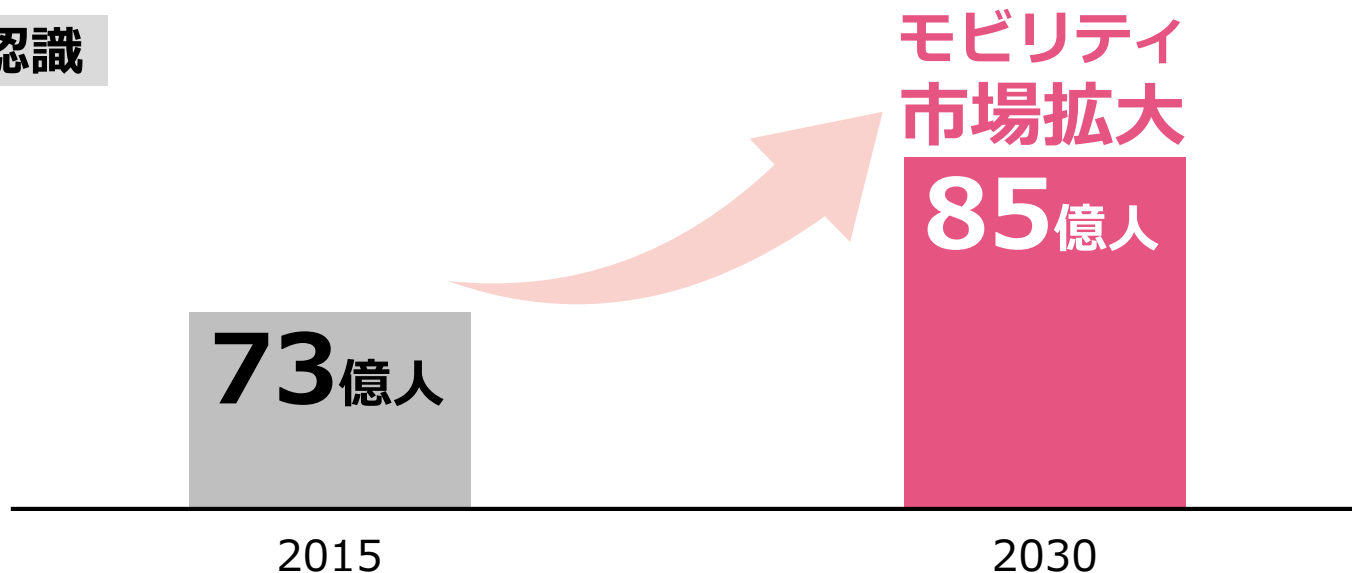
強み

幅広い顧客基盤と
一流のパートナー



ビジネス形態を発展・拡大

環境認識



- 地球温暖化抑制
- 安全・安定輸送のニーズ
- 経済活動の効率化につながる産業構造変化

基本戦略

1

持続的な
収益基盤の拡大

2

事業ライフサイクル
マネジメント

アクションプラン

既存事業の徹底強化・ボルトオン投資

自動車（OEM事業、Penskeなど）
 建産（コマツなど）
 交通（貨物・旅客輸送事業、鉄道車両リース）
 船舶（一般商船売買、LNG船事業など）
 航空（航空機・エンジンリース事業など）

新成長フロンティアへの挑戦

技術革新、シェアリングエコノミー、
 ロボティクス、駅事業など
 第三者資本との連携
 新事業戦略室／イノベーション横串機能

取組み① 既存事業の収益基盤強化（自動車）

基盤事業

新規優良市場進出をリードするなど

OEM事業 ▶ Value Up

Integrated Transportation
Systems

**機械輸送
システム**

成長の施策

**Penske Automotive Group (PAG) と
グローバル総合輸送サービス事業体へ**

- 2001年にPAGへ出資（現在18.1%）
- 2015年にPenske Truck Leasing (PTL) へ出資（現在20%）
- 北米営業拠点3000か所、サービス拠点700か所超で、メンテナンス付トラックリース、レンタル、ロジスティクス事業

取組み② 既存事業収益基盤強化（鉄道）

Integrated Transportation
Systems

機械輸送
システム

リース

Mitsui Rail Capital
（欧州・米国・ブラジルなど）

貨物

VLI（ブラジル）
DFC（インド）

旅客

East Anglia（英国）



Chemicals

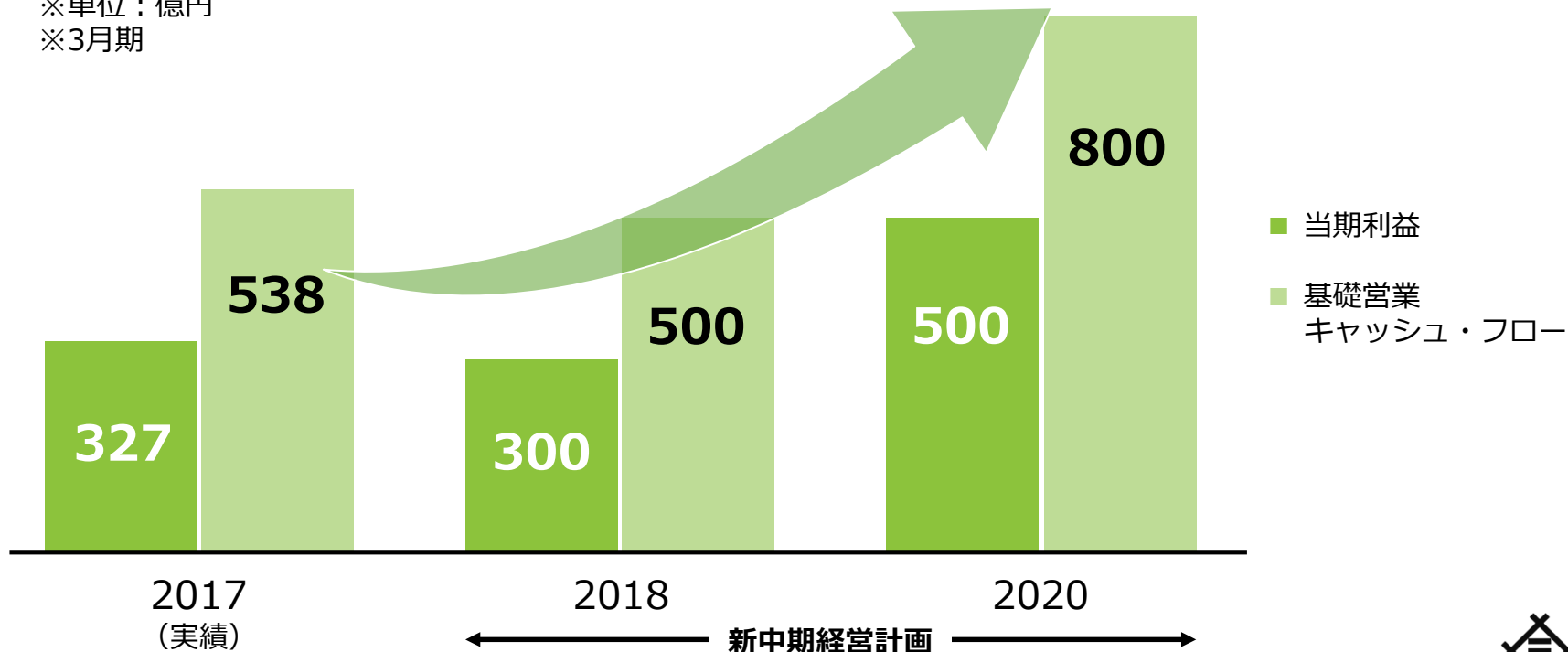
化学品

堀 健一

ニュートリション・アグリカルチャー本部

定量目標 当期利益／基礎営業キャッシュ・フロー

※単位：億円
※3月期



環境認識



人口增



中間
所得層增



環境問題



新興企業
台頭



食料問題



高齡化
QOL

環境認識



環境認識



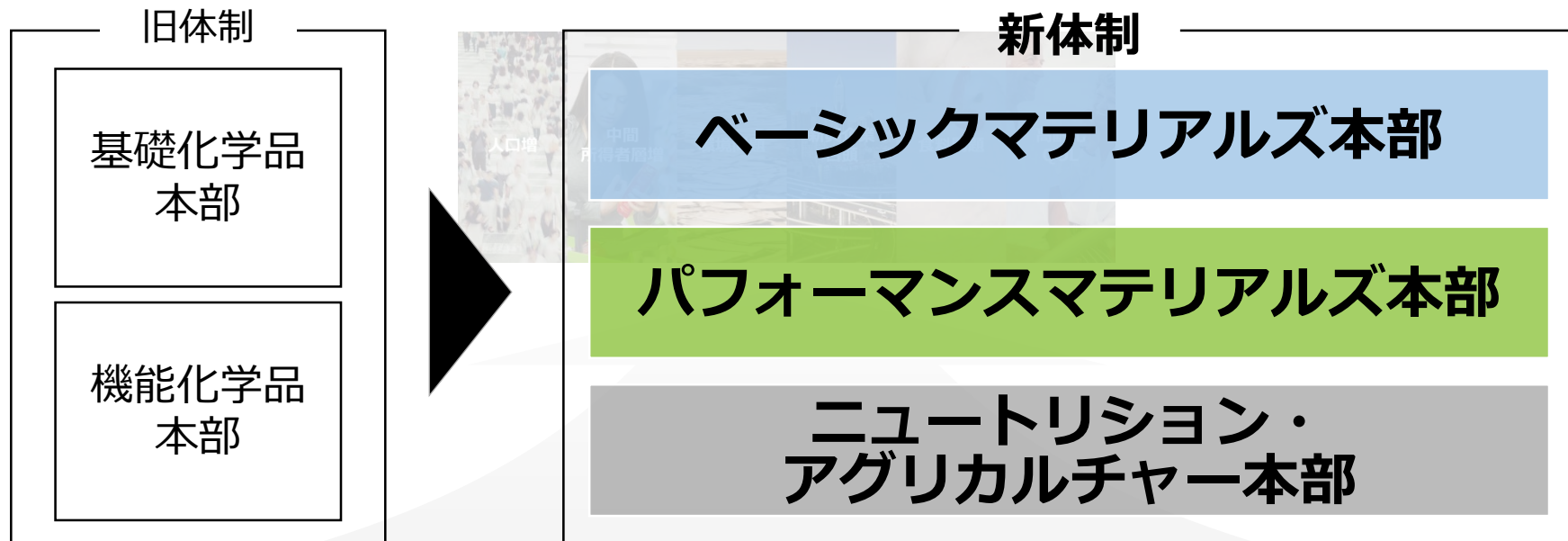
時代の潮流を捉え、総合力を駆使して
Profit Zoneで新たなビジネスを創出する

パートナーニーズ



環境の変化

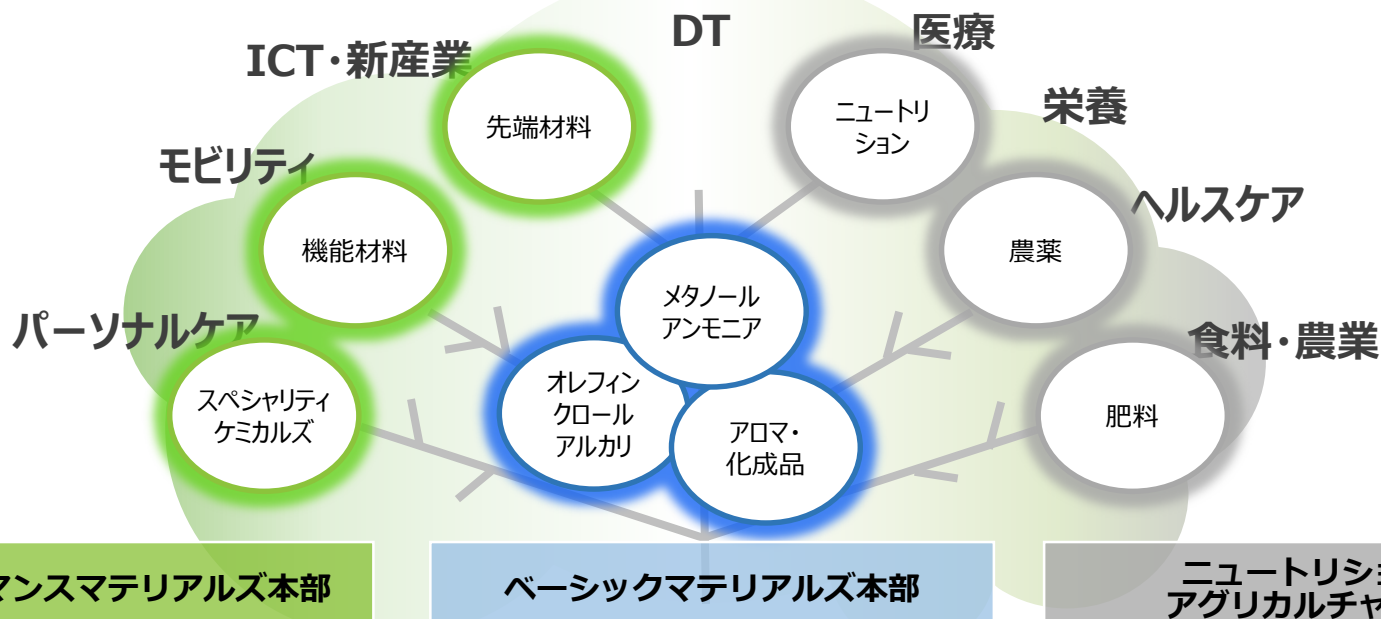
改組



**機動力ある営業本部体制へ
攻め筋での取組みを加速**

三本部役割

産業の結節点から事業領域や産業の枠を超えて、
化学の力で新たなビジネスを創出する

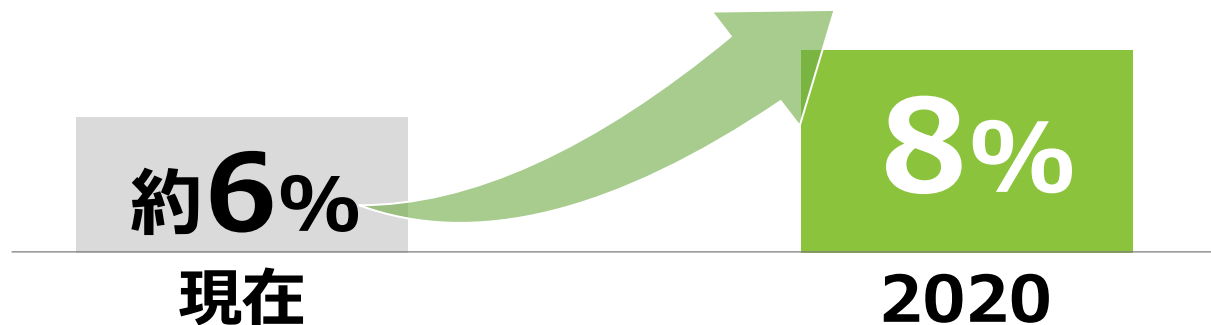


投資効率

主体的な事業の推進

将来性・投資効率観点で案件を厳選

事業ROA



施策

1 新たな成長機会の取り込み

2 トレーディングの高度化

3 ボルトオン投資の実行

【事業領域】

- **石油化学**（基礎化学品、タンクターミナル）
- **機能性素材**（モビリティ、コンシューマープロダクツ、ICT・新産業）
- **ニュートリション・アグリカルチャー**
（アグリカルチャー・アニマルニュートリション・フードサイエンス）


施策① 新たな成長機会の取り込み

機能性素材

- **モビリティ**
機能性樹脂・コンパウンド・炭素繊維などのトレーディング
及び事業の拡大
- **コンシューマープロダクツ**
最終製品のNeedsを満たす機能性素材の事業構築

アグリカルチャー・フードサイエンス

- **農薬事業ポートフォリオ拡充**
- **農業資材プラットフォーム強化**
- **フードサイエンス領域の既存事業良質化**



Chemicals

化学品

施策③ ボルトオン投資の実行

アニマルニュートリション

- Novusメチオニン拡張（26→38万トン/年）
- Novusスペシャリティ事業

タンクターミナル

- 米国タンクターミナル拡張予定
（2サイト計16→21百万バレル）

メタノール

- 安定稼働・規模拡大を通じた良質化



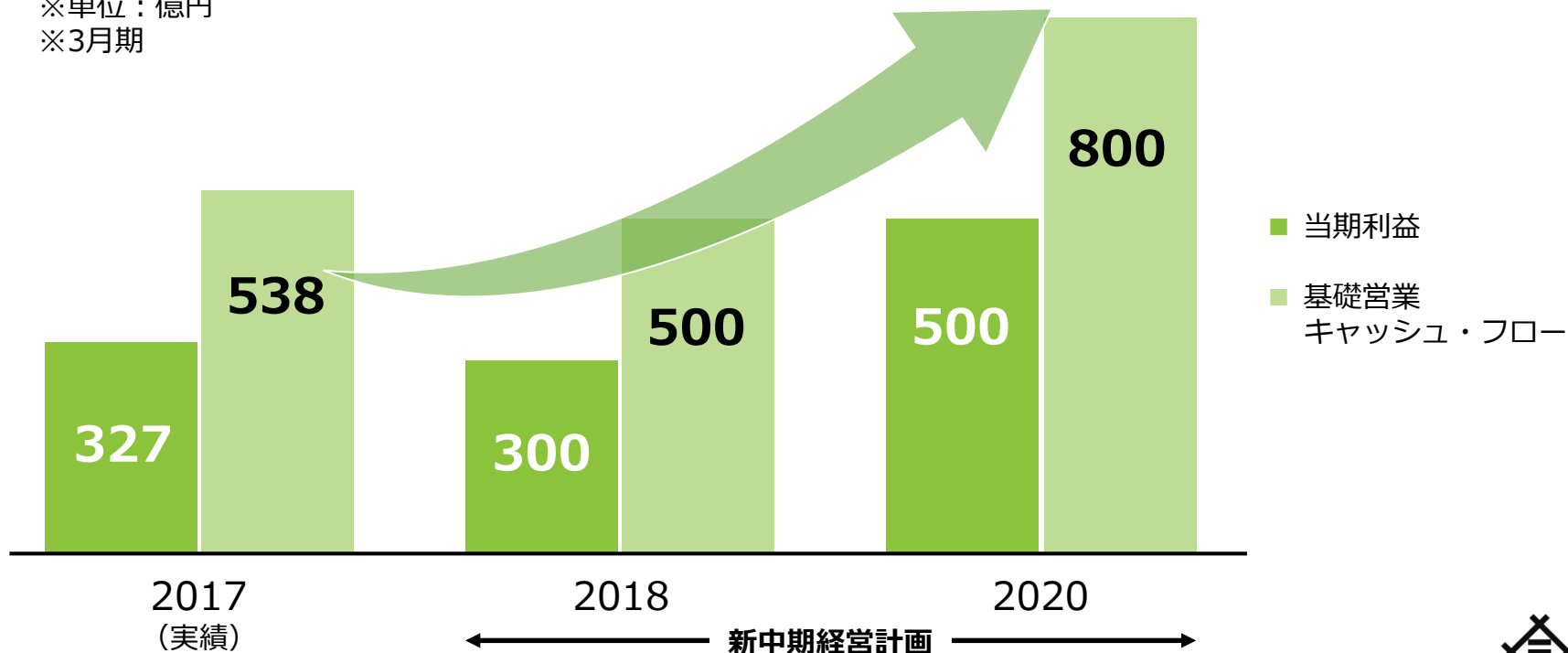
Chemicals

化学品



目指す姿

※単位：億円
※3月期



Growth areas

成長分野

- モビリティ
- ヘルスケア
- ニュートリション
・ アグリカルチャー
- リテール・サービス



MITSUI & CO.



Mobility

モビリティ

佐藤 真吾

機械・輸送システム第一本部

勝 登

鉄鋼製品本部

環境認識

外部環境変化

温暖化／人口増／
都市化

ユーザー意識 の変化

安全・環境意識の高まり
移動手段の保有⇒利用へ

多様な 技術革新

素材／電動化／自動運転
自動車産業の構造変化

取組み① 環境対応/技術革新

EV

核となる事業

- EVメーカーLucid出資(米国)
- 電動化周辺エンジニアリング
- 2次電池関連ビジネス



技術革新に呼応したビジネス機会創出

取組み② シェアリングエコノミー対応

Car Sharing

核となる事業

- Car Club (シンガポール)
- 2016年5月完全子会社化
- トップシェア60%



他交通機関との連携



取組み③ 輸送サービス革新

旅客・貨物輸送における複合サービス

核となる事業

- Penske Truck Leasingとの総合輸送サービス事業
- ブラジルVLI複合一貫輸送サービス事業
- 英国East Anglia旅客鉄道運営参画



人・モノの移動の変化という
新潮流を捉える



旅客・貨物輸送

取組み④ 自動車部品・素材



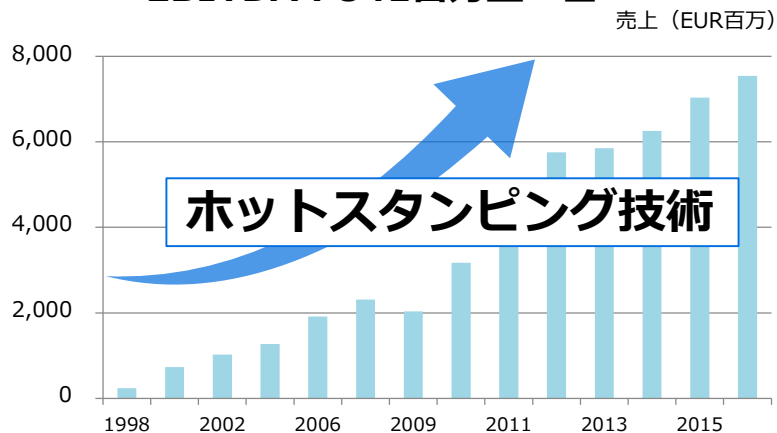
Gestamp社 概要

本 社 スペイン

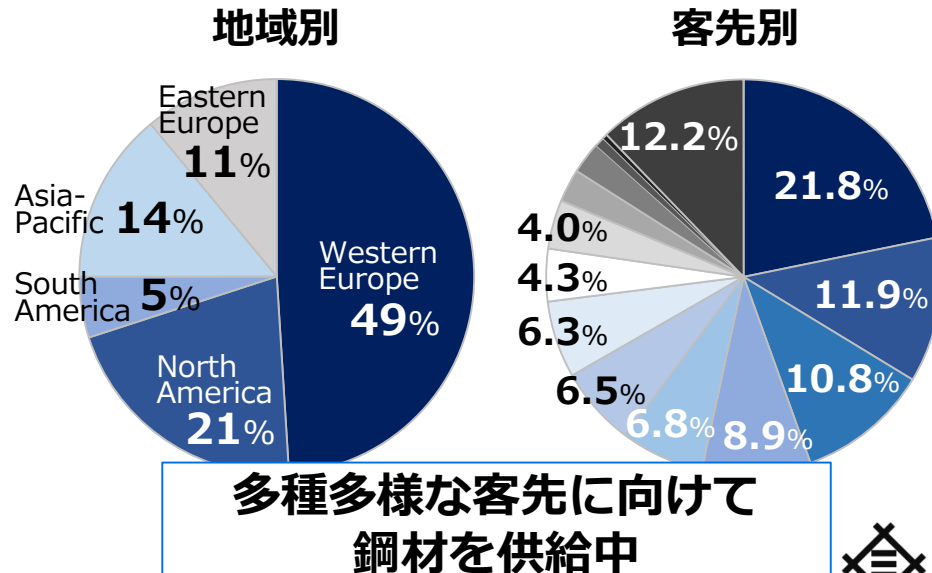
事 業 自動車部品プレスメーカー

■ 売上高【2016年】

売上高：7,549百万ユーロ
EBITDA：841百万ユーロ



■ 売上高の地域別・客先別割合【2016年】



Gestamp社 概要

Gestamp BIW

Skin & Closures parts

Structural and body components

CCBs

Bumpers

**生産拠点
世界21カ国108拠点**

**R&D拠点
世界8カ国12拠点**

**技術者
1,300名**

Gestamp Chassis

Chassis

Powered systems

Hinges

Pedal boxes

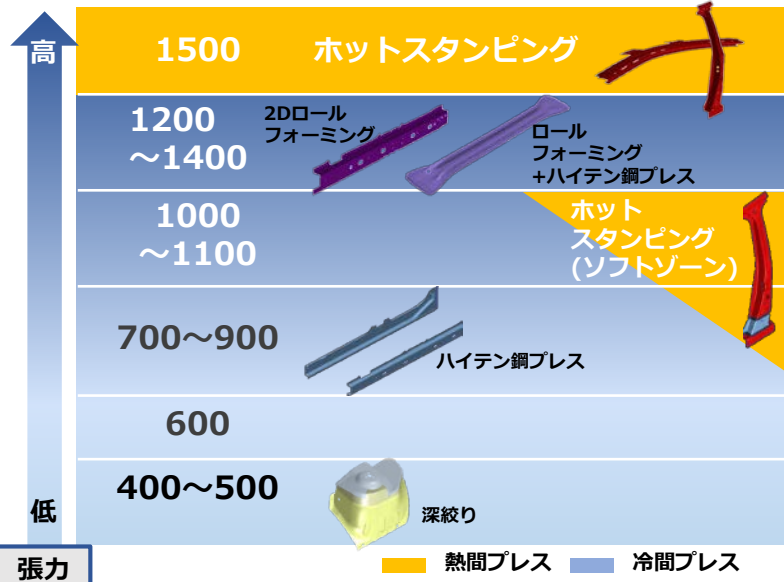
Edscha

Hands brakes

Gestamp社 優位性 技術力

車体の高強度化・軽量化に対応する技術開発力

■ 多種多様な加工技術



様々な素材と最先端工法で
安全性能と軽量化ニーズを解決



Gestamp社 優位性 提案力

製造

次世代モデル企画

コンセプト開発

設計

部品製造

組立

自動車メーカー

×



新素材開発

最適な素材・構造の提案

自動車産業の最新動向を常に把握し、
未来のクルマ創りに深く関わる

自動車バリューチェーンの強化



三井の価値貢献 素材提案



マルチマテリアルの実現

高機能鋼材



アルミなど



CFRP・CNF



素材提案



三井の価値貢献 事業開拓



グローバル事業拡大

アジア・アフリカでの
拡大支援

- 人材拠出

日本初の
工場建設

- 人材拠出
- 設立手続き／建設支援



事業開拓



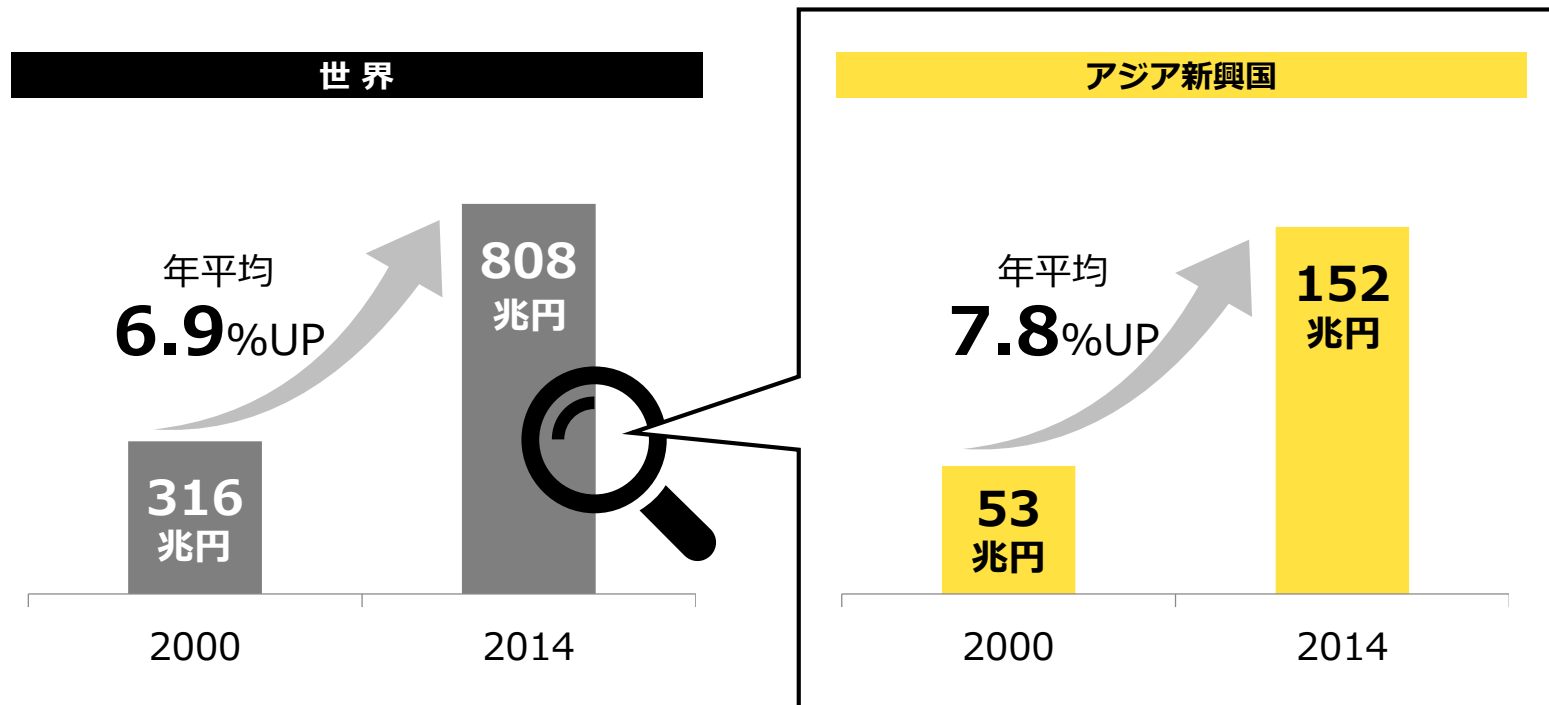
Healthcare

ヘルスケア

永富 公治

ヘルスケア・サービス事業本部

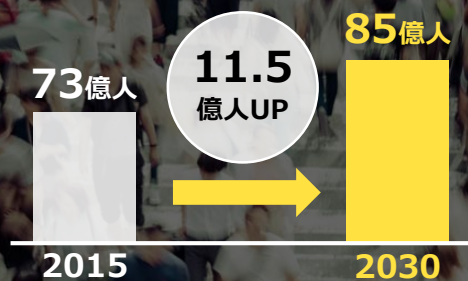
環境認識 医療費拠出額の伸長



環境認識 要因

人口増加/高齢化

【世界人口】



うち3.8億人は高齢者の人口増

中間所得層の拡大

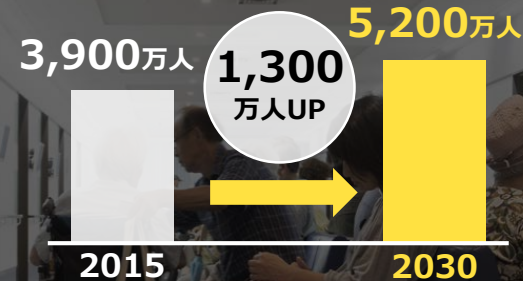
【世帯所得10,000ドル以上】



1人あたりGDP：10,000ドル超
⇒医療・福祉支出の増大

疾病構造の変化

【慢性疾患による死亡者数】



所得増 ⇒ 慢性疾患増 ⇒ 医療費支出増

(出典：三井物産戦略研究所 外部環境展望)

人口増加/高齢化 医療ニーズの高まりに
中間所得層の拡大 応え、
疾病構造の変化

【世界人口】

【世帯所得10,000ドル以上】

【慢性疾患による死亡者数】

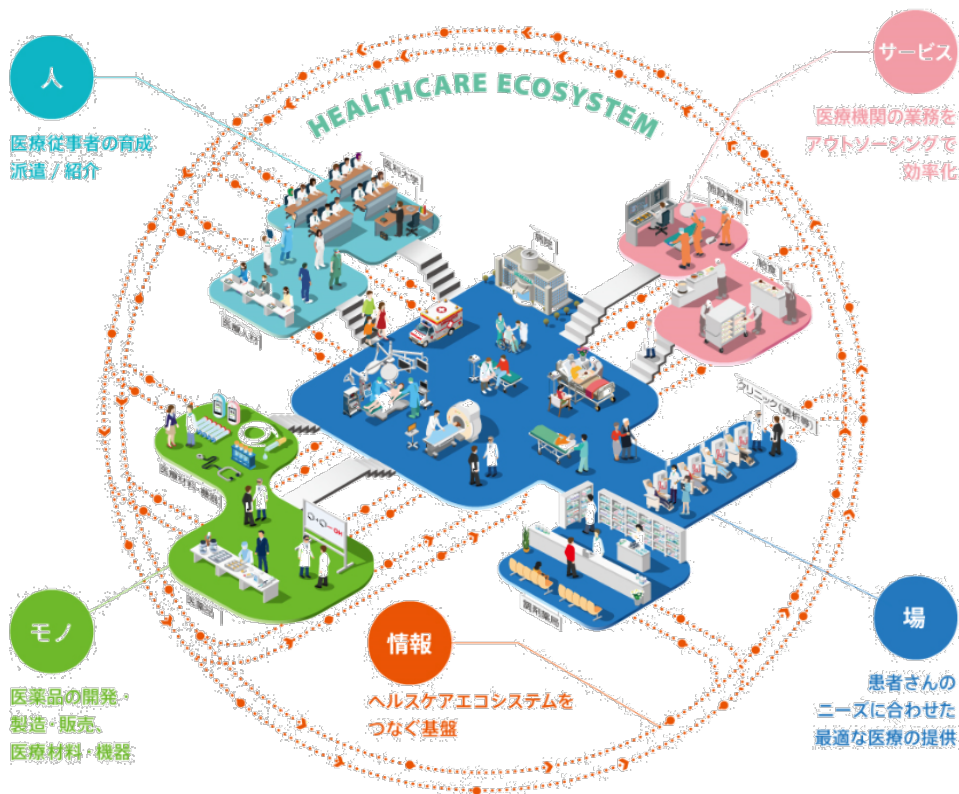
医療費の抑制にも貢献できるような、

医療サービスプロバイダーとして

課題解決に貢献していきます。

(出典：三井物産戦略研究所 外部環境展望)

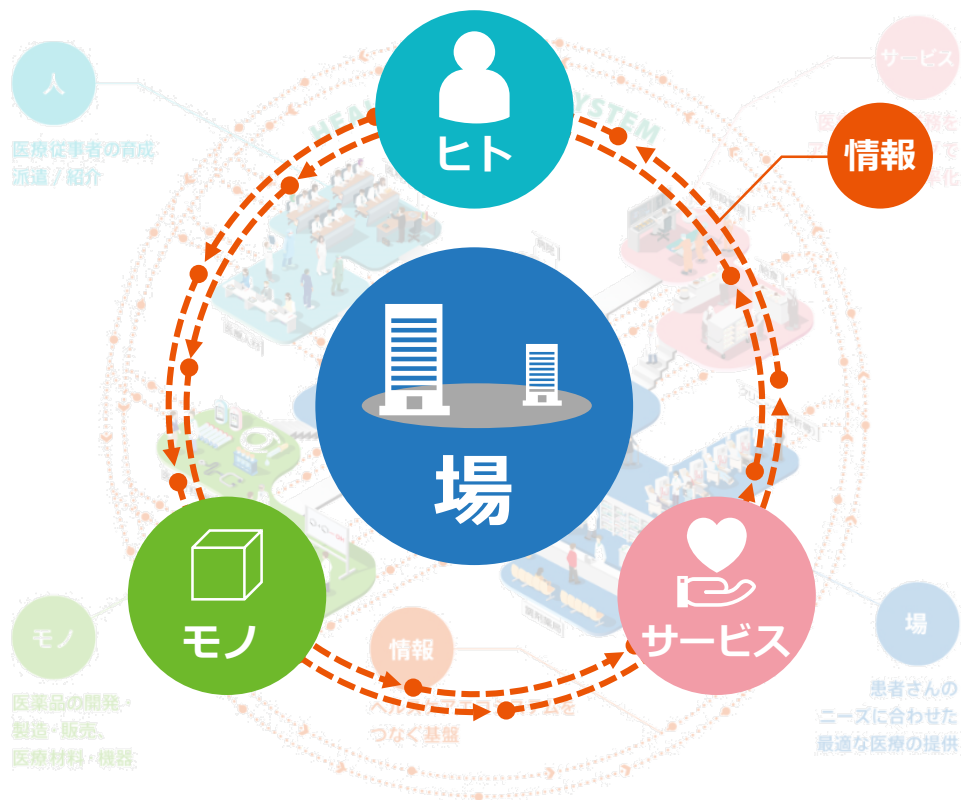
ヘルスケア領域において目指す在り姿



患者さんと、
医療にかかわる全ての人の
未来を。

三井物産の
ヘルスケアエコシステム

ヘルスケア領域において目指す在り姿

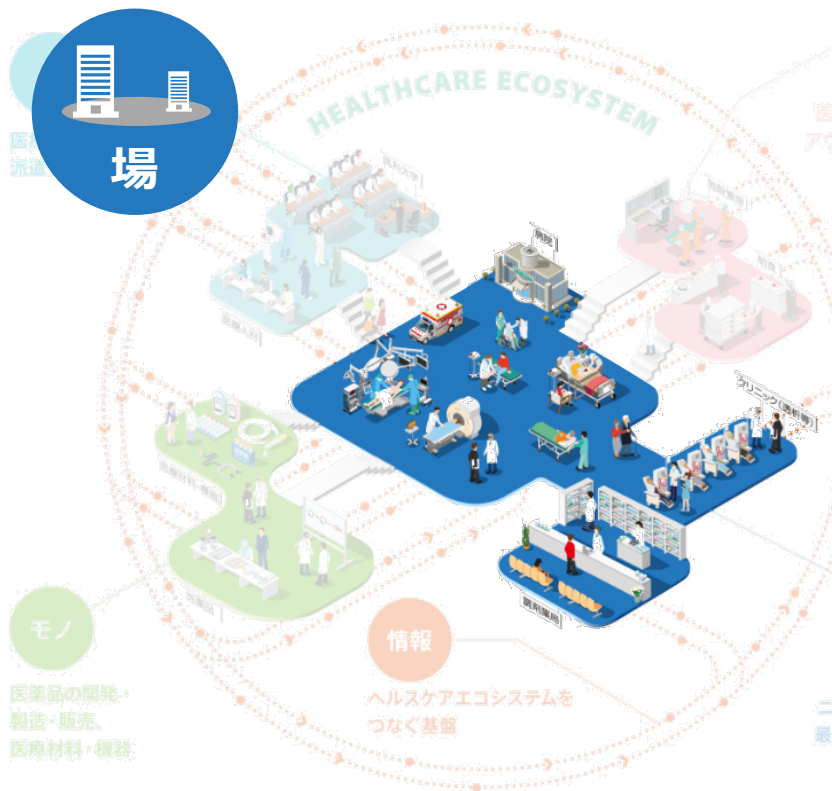


ヘルスケアエコシステムの構築・拡充し、
新たな価値を創造することにより、

患者・医師・病院のニーズに

応え、社会課題の解決に貢献する。

ヘルスケア領域において目指す在り姿



【病院事業】
IHH



【病院事業】
Columbia Asia



【透析クリニック事業】
DaVita

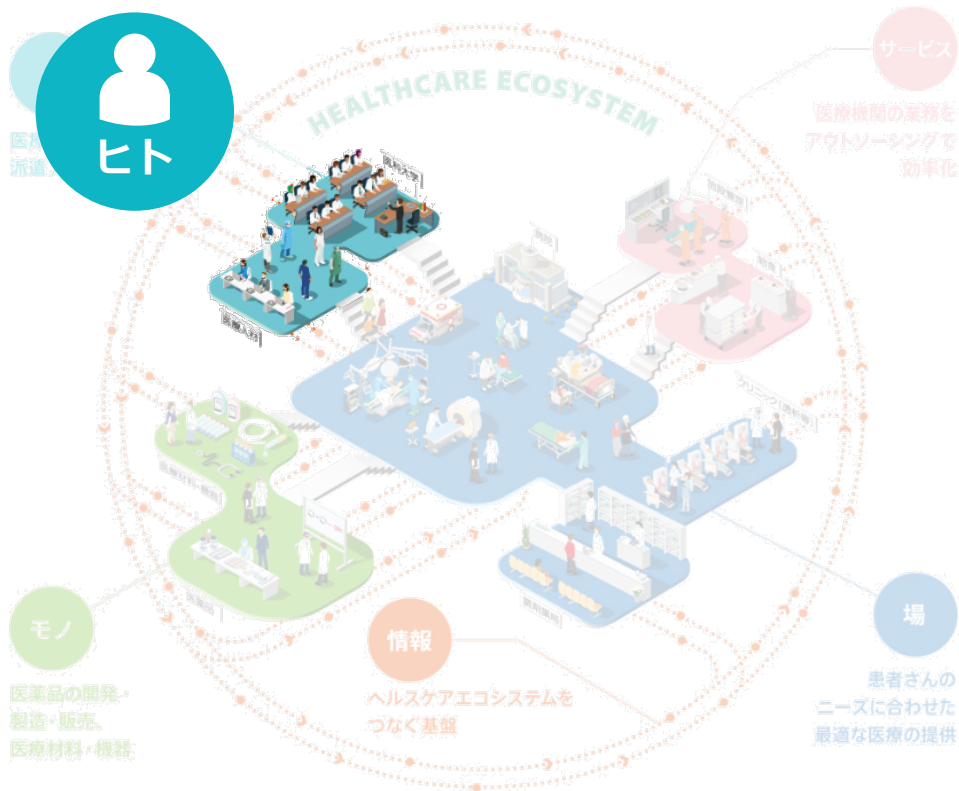


最適な医療の提供

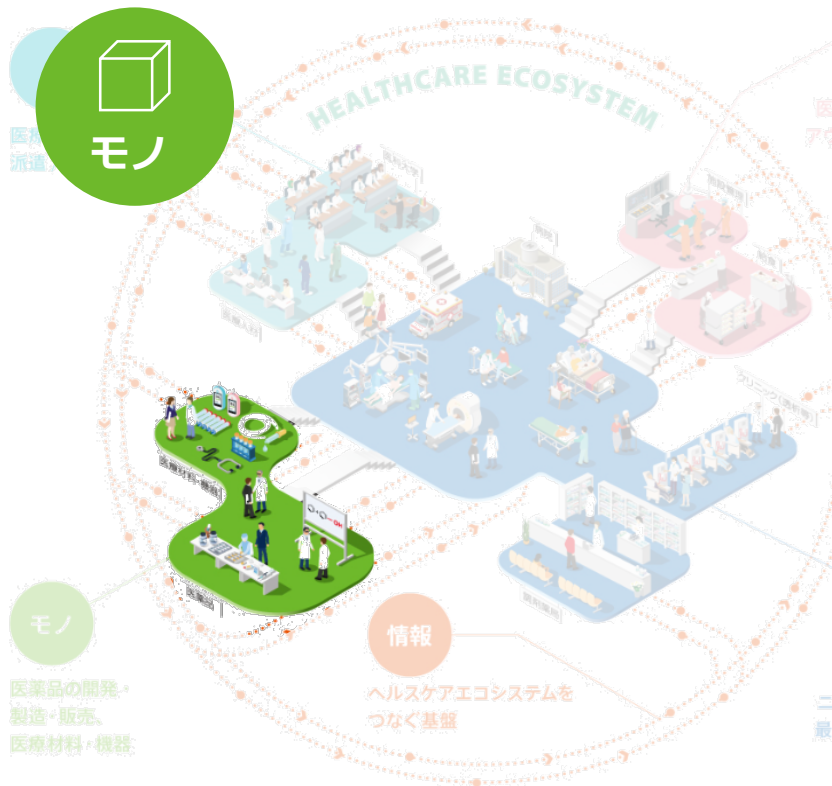
【調剤薬局事業】
総合メディカル



ヘルスケア領域において目指す在り姿



ヘルスケア領域において目指す在り姿



【製造支援事業】 日本マイクロバイオファーマ



【医薬製販事業】 深圳万楽

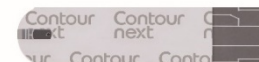


【医薬製販事業】 富士製薬

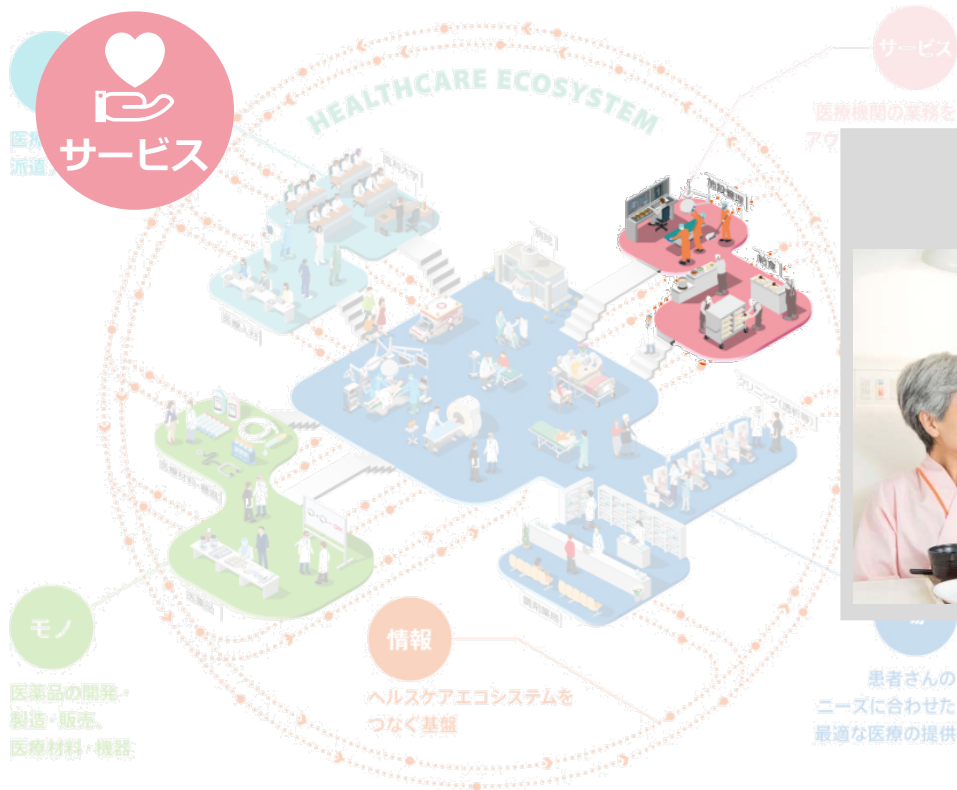


最適な医療の提供

パナソニックヘルスケア



ヘルスケア領域において目指す在り姿



【給食】 エームサービス

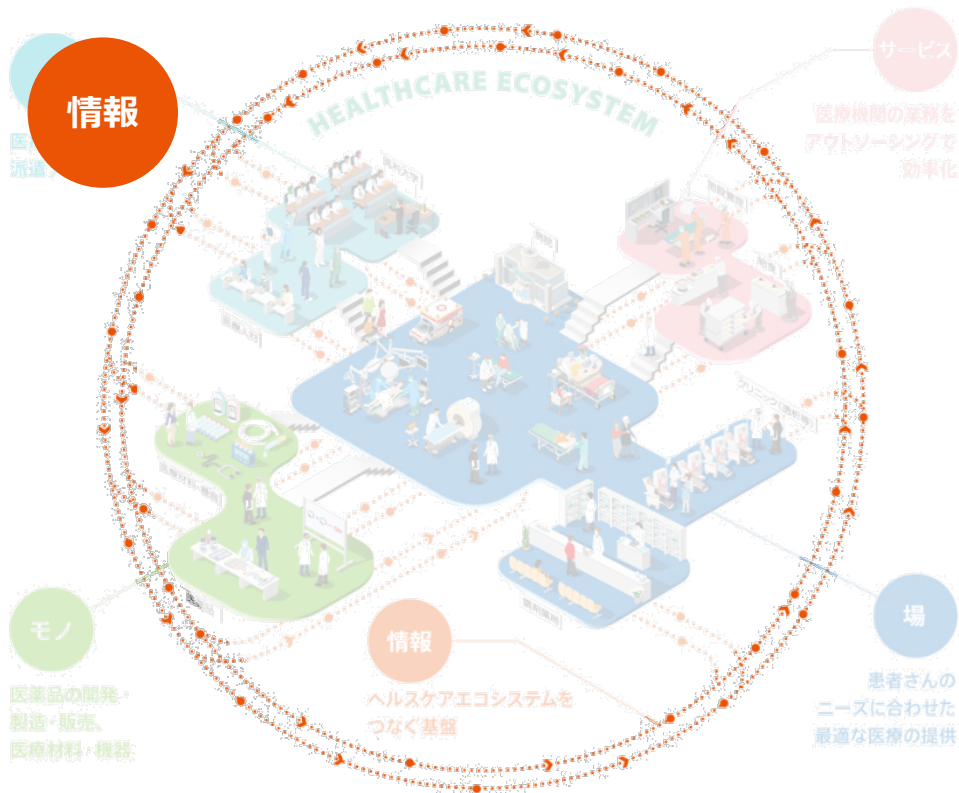


患者さんの
ニーズに合わせた
最適な医療の提供

【施設管理】 三井物産フォーサイト



ヘルスケア領域において目指す在り姿



ヘルスケア分野の注力地域

アジア

医療市場
拡大ニーズ

[マレーシア]

- IHH Healthcare
- International Medical University
- Columbia Asia Healthcare

[シンガポール]

- Parkway Pantai
- MIMS Group
- DaVita Care

[インド]

- Otsuka Pharmaceutical India
- Columbia Asia Hospitals
- Continental Hospitals
- Global Hospitals

[中国]

- 深圳萬樂薬業

米国

医療・医薬の最大市場
先進技術・サービスの発信源

- The Delta Companies
- The CSI Companies
- NovaQuest Capital Management

日本

世界第二の市場
医療費抑制など効率化ニーズ

- パナソニックヘルスケアホールディングス
- 日本マイクロバイオファーマ
- 総合メディカル
- 保健同人社
- 富士製薬工業
- エームサービス

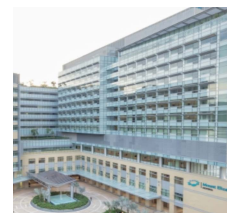
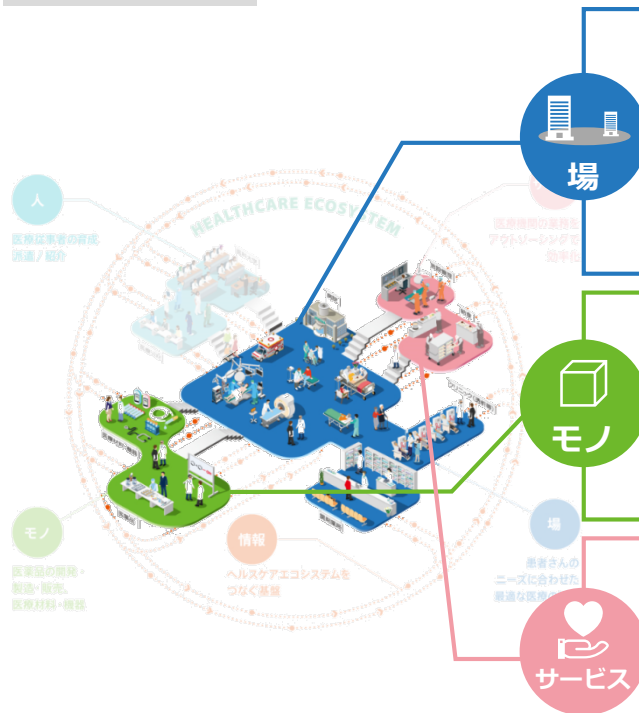
具体的な取組み

1 既存事業の強化

2 アセット間の連携強化による価値向上

3 オペレーターシップの獲得

取組み① 既存事業の強化



◆ 病院・周辺事業

- ・ IHH
 - ・ パナソニックヘルスケア
 - ・ Columbia Asia
 - ・ DaVita
- 等



◆ 医薬製販・製造支援事業

- ・ 日本マイクロ
 - ・ バイオファーマ
 - ・ 富士製薬
- 等



◆ アウトソーシング事業

- ・ エームサービス
 - ・ メフォス
- 等

Healthcare

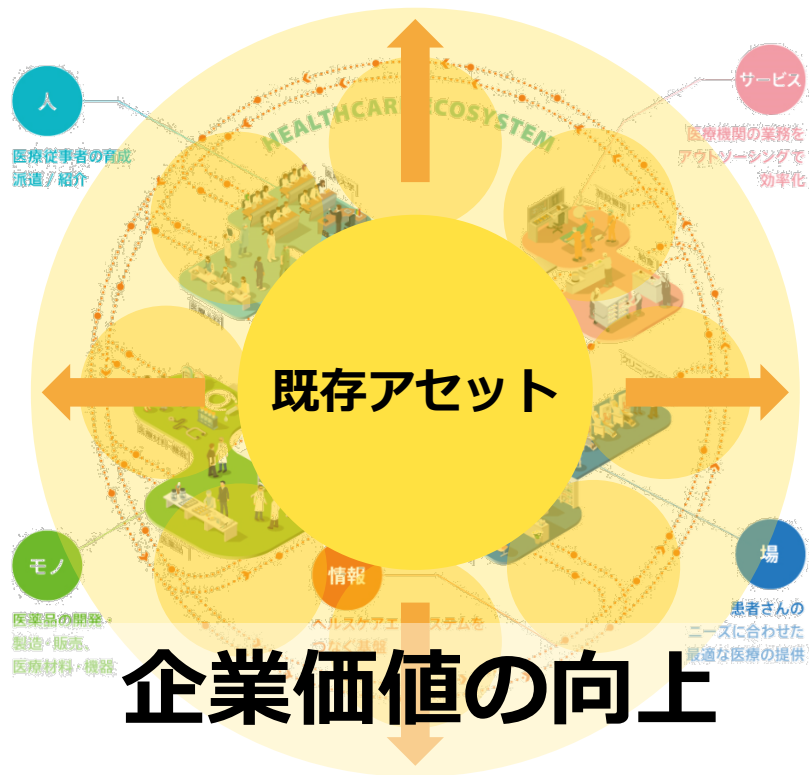
ヘルスケア



Healthcare

ヘルスケア

取組み② アセット間の連携強化による価値向上



取組み② アセット間の連携強化による価値向上



病院



血糖値測定



透析



病院



医療者向けポータル



製薬会社



Healthcare

ヘルスケア

取組み③ オペレーターシップの獲得

病院及び病院周辺事業

医薬製造販売・製造支援事業

ヘルスケア人材事業

オペレーターシップの獲得

Healthcare

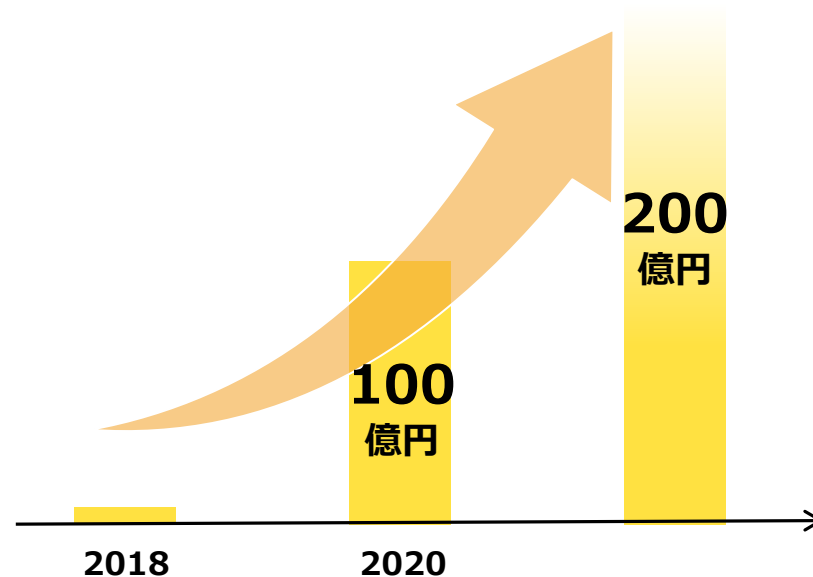
ヘルスケア

おわりに

1 既存事業の強化

2 アセット間の連携強化
による価値向上

3 オペレーターシップの獲得



Nutrition & Agriculture

■ ニュートリション・アグリカルチャー

吉川 美樹

食料本部

堀 健一

ニュートリション・アグリカルチャー本部

環境認識



環境認識



人口増加



中間所得層
増加



高齢化
QOL向上

食料増産ニーズ

双方に対応する

食の高付加価値
ニーズ

環境認識

食料増産ニーズ

食の高付加価値
ニーズ

N&A本部

食料本部

アグリカルチャー

アニマル
ニュートリション

フードサイエンス

農業・畜水産
・グローバル
ロジスティクス

食品開発・提案

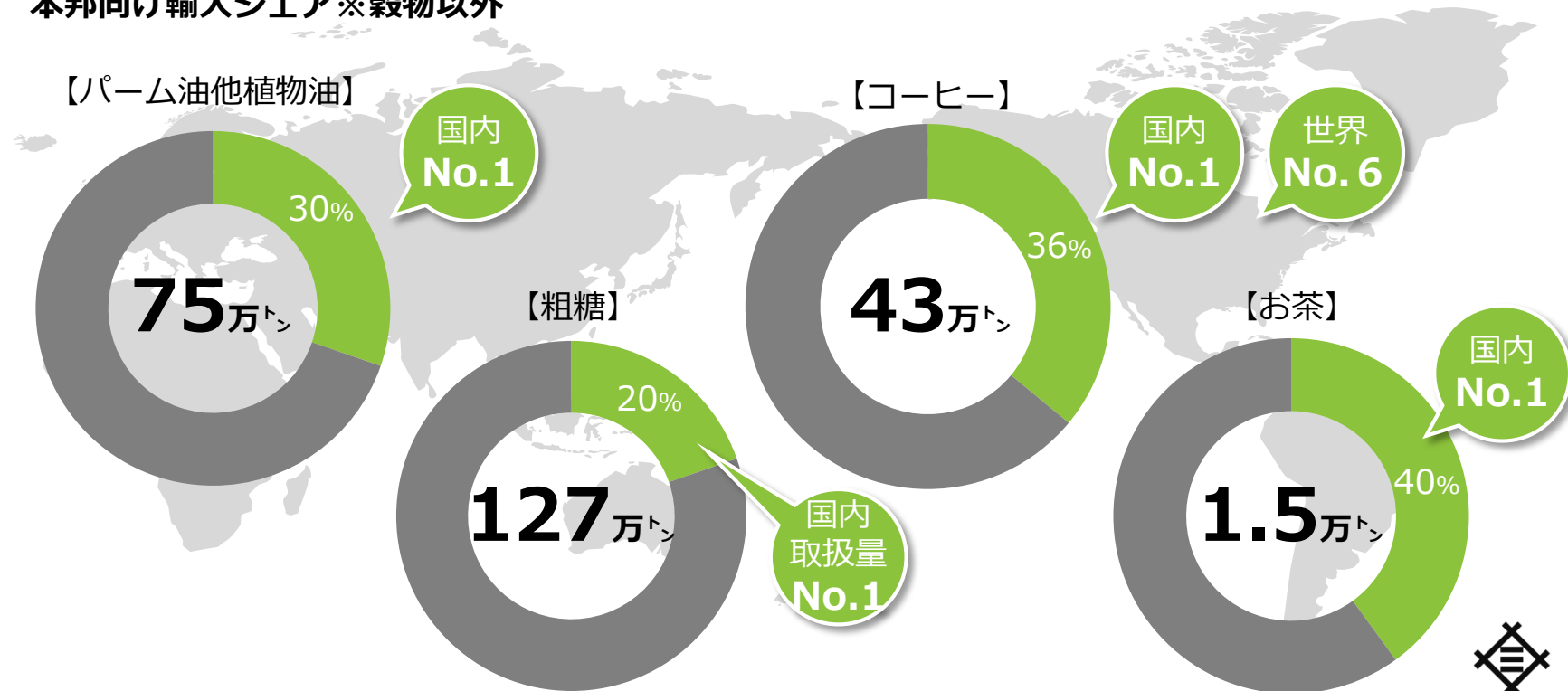
裾野広くプロフィットゾーンを捉えていく



食料本部

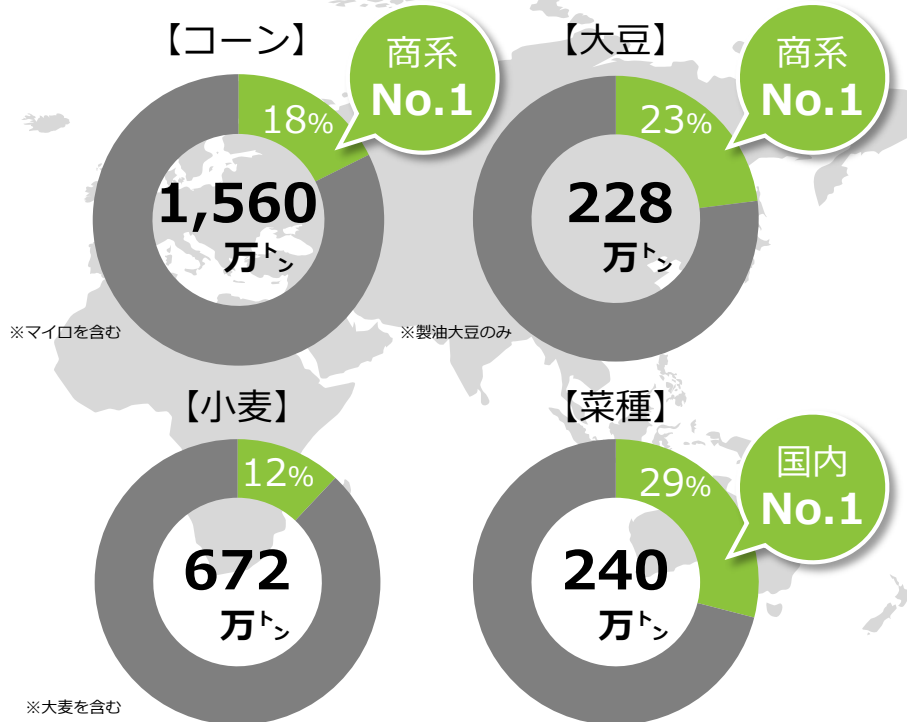
当社の強み Destination日本からDestinationアジアへの取組み

本邦向け輸入シェア※穀物以外



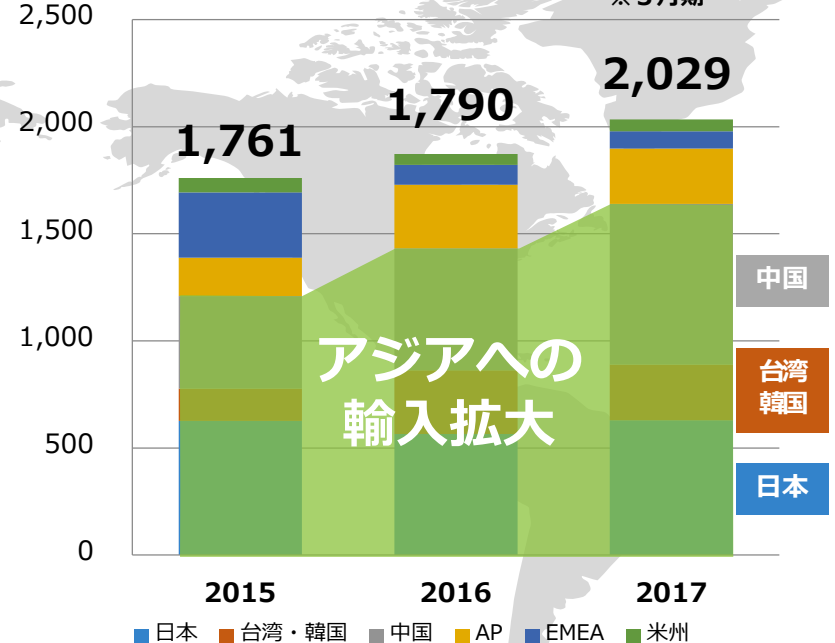
当社の強み Destination日本からDestinationアジアへの取組み

穀物類の本邦向け輸入シェア



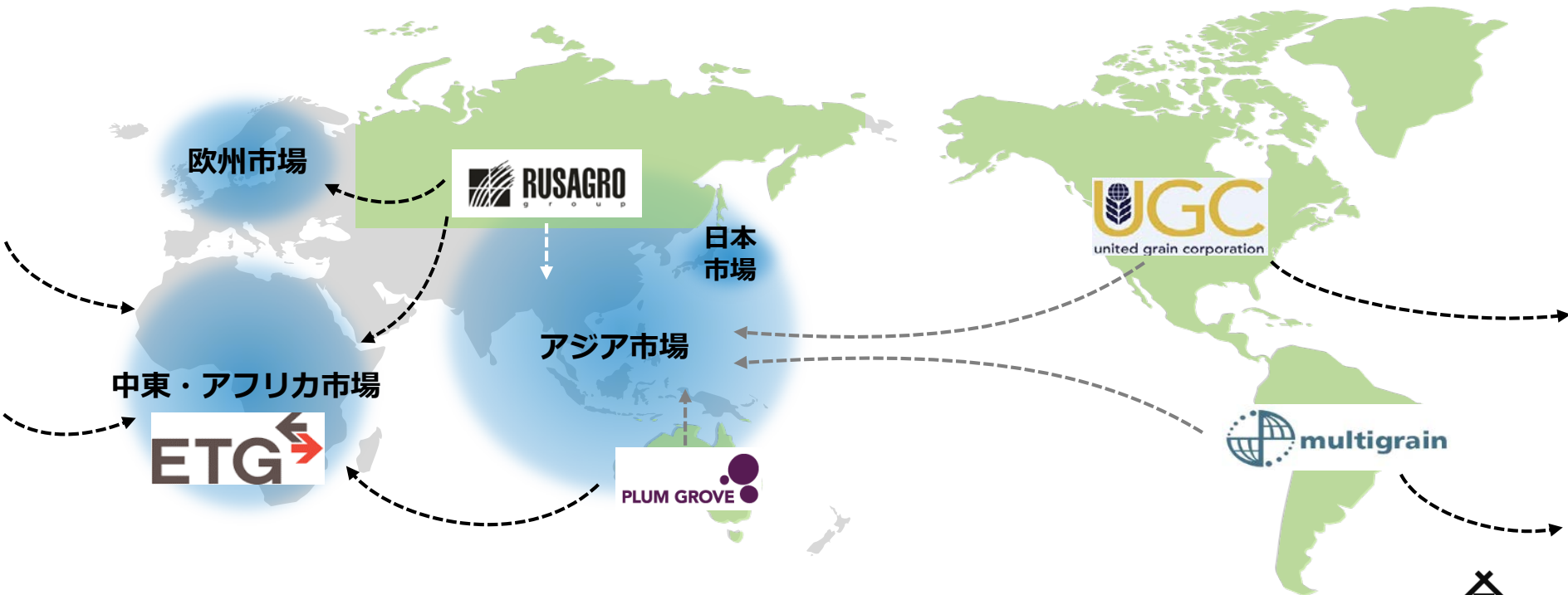
グローバル取扱量

※単位：万トン
 ※3月期



成長戦略

ロシアへのOrigination 拡大 及びDestination アフリカ・環インド洋への取り組み

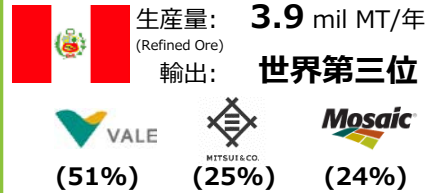




ニュートリション・ アグリカルチャー本部

取組み① アグリカルチャー

リン鉱石



農薬 IP × 販売

IP 獲得 (自社製品)		販売
Kocide LLC	from DuPont	MASI, SPU
Latitude	from Monsanto	Certis, KST

Agriculture

アグリカルチャー

原料

製造

開発・販売

農家

精密農業

Distribution

Chemtrade
(当社 100%)

 **Anagra**
Nutrición Vegetal
(当社 100%)

  **三井物産アグロビジネス株式会社**
(当社 100%)

 **AgriFirst**
(当社 29.4%)

取組み② アニマルニュートリション

畜水産飼料添加物

NOVUS
INTERNATIONAL, INC. (米, 当社 80%)

市場シェア: 30% / 販売先: 90+ヶ国

■ 製品群

alimet (Methionine) **Acidomix** (Eubiotics)

MINTREX (Mineral) **CIBENZA** (Enzyme)

飼料添加物

配合飼料

畜産農家

水産飼料会社

水産飼料



水産養殖

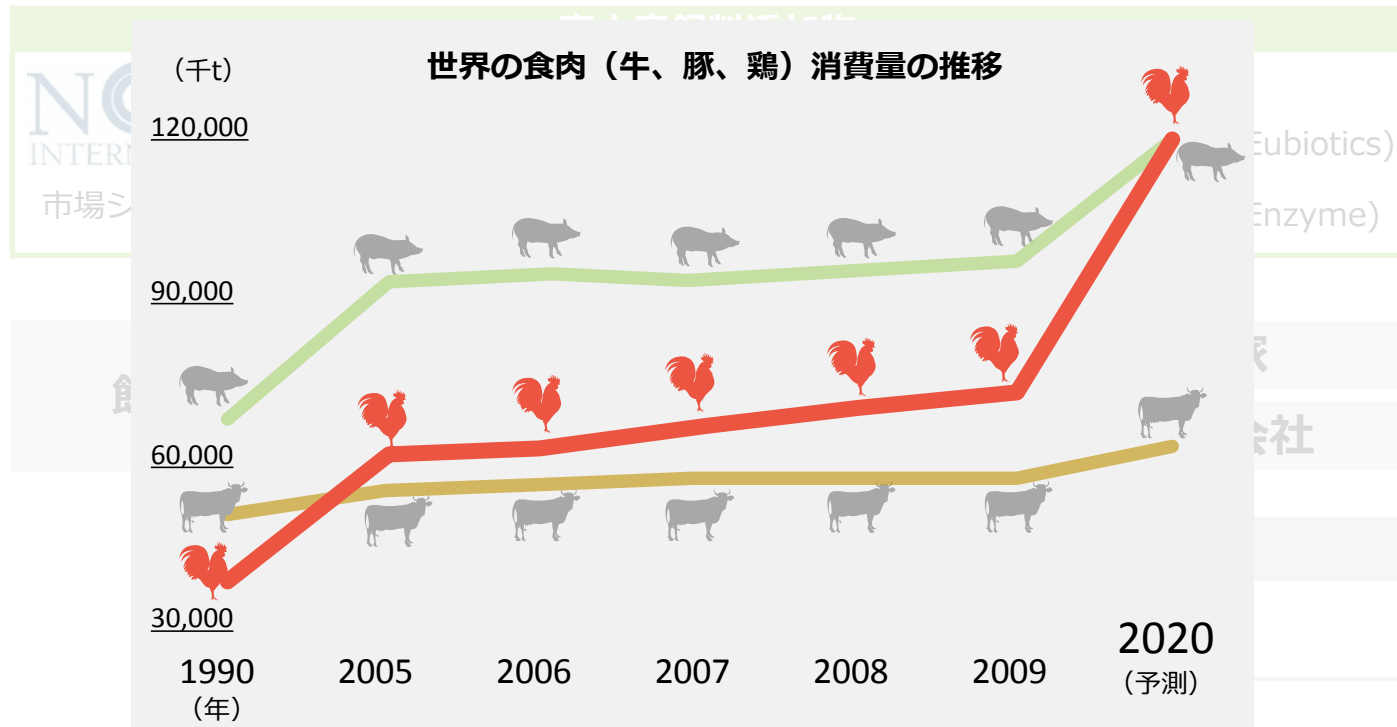


Animal Nutrition
アニマル
ニュート
リション

取組み② アニマルニュートリション



Animal Nutrition
アニマル
ニュート
リション



取組み③ フードサイエンス

味

香

品質

健康

Food science

フード
サイエンス



サンエイ糖化



物産フードサイエンス



SODA

曽田香料





Retail & Services

リテール・サービス

平林 義規

流通事業本部

齋藤 正記

ICT事業本部

藤谷 泰之

コーポレートディベロップメント本部



流通事業

環境認識



時間の使い方・食に関するトレンドの変化

内食から中食へ

モノからコトへ

当社の強み 7&iグループに提供しているリテールサポート機能



当社の強み 7&iグループに提供しているリテールサポート機能



当社の強み 各領域に保有する独自資源

原材料

メーカー

中間流通

店舗配送

店舗

川上

- **Ventura** :
先進国の業界最大手ポジション
- **GCPPL** :
アジア成長市場の橋頭堡ポジション



川中

- **川中アセット** :
7&i向けリテールサポート事業
- **顧客アセット** :
長年に渡る友好関係



川下

- **新玖** :
アジア成長市場のCVS
- **Eataly AP** :
先進国のブランド型小売り



成長戦略 消費者ニーズを商品にまで繋ぎ込み変化に対応



成長戦略 消費者ニーズを商品にまで繋ぎ込み変化に対応



川 上



業務用食材・
中食製造事業

川 中



温度帯物流

川 下



小売事業の拡充
Digitalization

消費者



時間の使い方
食に関する
トレンドの変化

+


7&iグループとの共同タスクフォース

ICT事業

環境認識 リテールを取り巻くICT分野の変化



動画、センサー情報などの
データ収集手段と
データ量が急増



データ収集、保管、
分析における
技術革新の進展

環境認識 リテールを取り巻くICT分野の変化

動画、センサー情報などの
データ収集、保管、
リテール事業者のビジネスモデルに
大きな変化をもたらす
データ量が急増
分析における
技術革新の進展

当社の強みと成長戦略 リテールサポート事業

- データを蓄積・分析・活用する
企業へ出資により
日本に最先端の技術を導入
- 次世代マーケティングを
リアルな小売りの現場に展開する
事業会社を設立



▲タブレット端末付きショッピングカート

リテール
サポート

7&iグループ向けタスクフォースを
流通事業本部と組成し、総合力の発揮

当社の強みと成長戦略 メディアコマース事業

- 長年のTVショッピング事業を通じて獲得した各種ノウハウと経験
- 新興国にて中間所得層の旺盛な消費需要を取り込む



▲ Naaptol Online Shopping

TVショッピングの経験も活かし、
多様化するEC事業にも参画

メディア
コマース

オルタナティブ資産運用サービス

コーポレートディベロップメント本部の提供する4つのサービス

オルタナティブ資産運用サービス

企業価値向上サービス

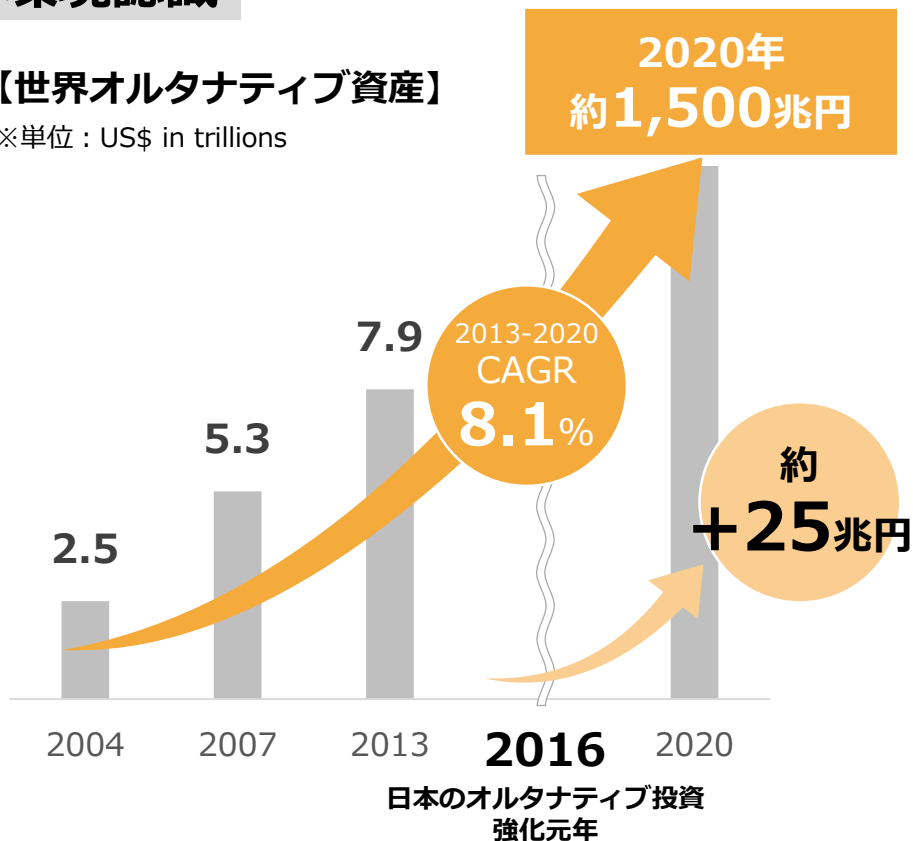
商品価格ヘッジサービス

消費財物流サービス

環境認識

【世界オルタナティブ資産】

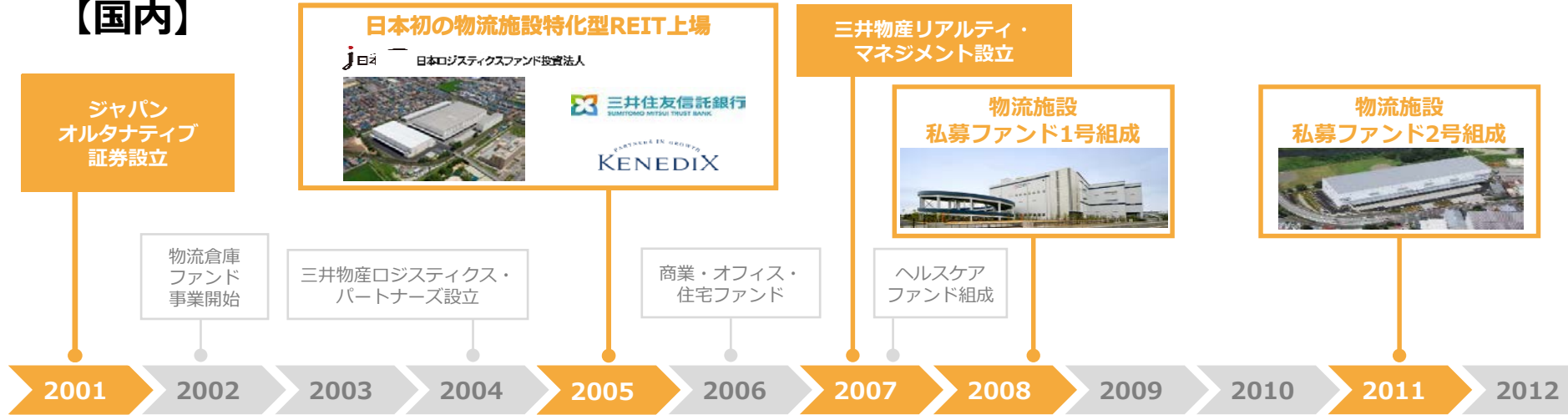
※単位：US\$ in trillions



- 世界のオルタナティブ資産投資残高（AuM）は2020年まで年率約8%の成長予測
- 長引く低金利環境などを背景とした運用難から、日本でもオルタナティブ資産への投資ニーズが顕在化

当社の強み 長年に亘り、オルタナティブ資産運用サービスをハンズオンで提供

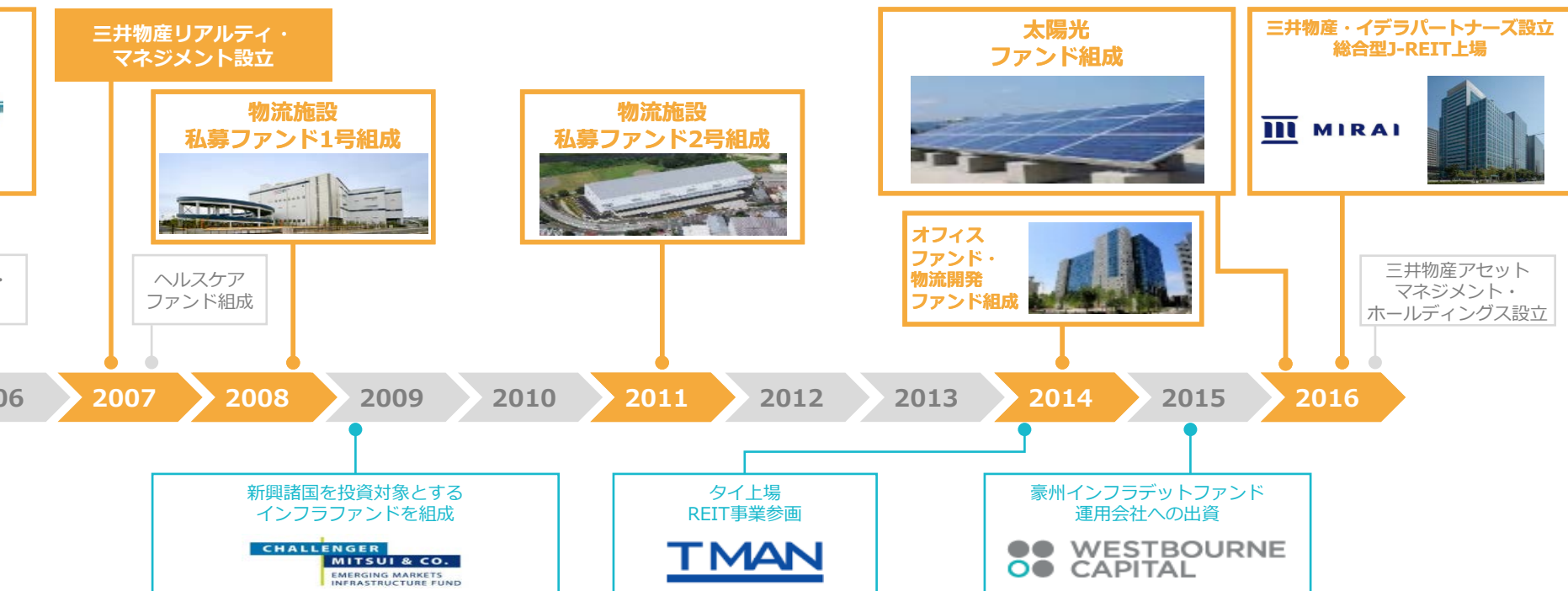
【国内】



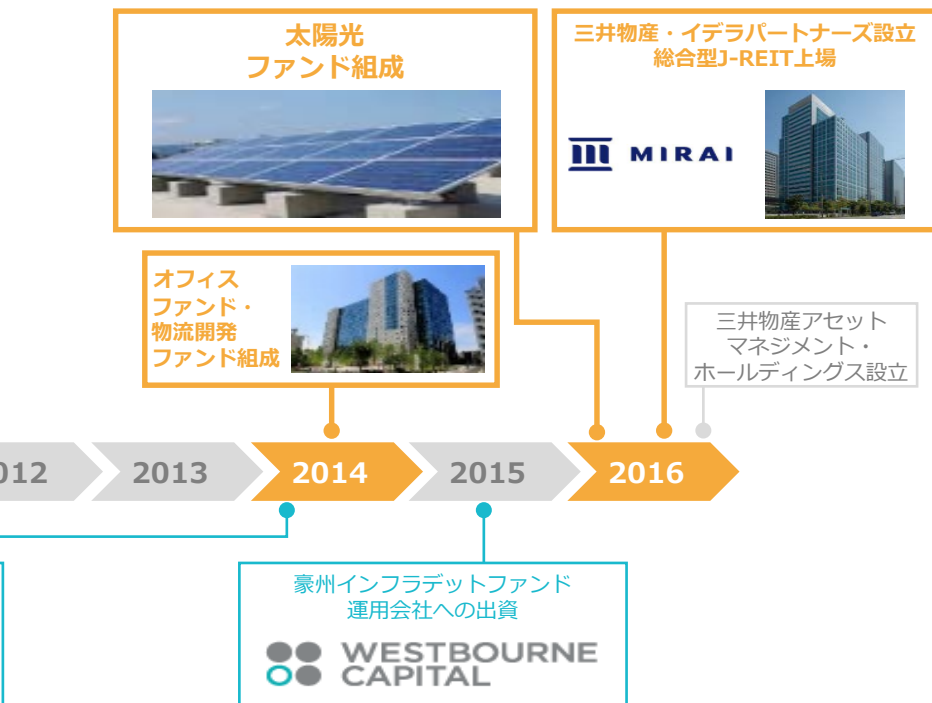
【海外】



当社の強み 長年に亘り、オルタナティブ資産運用サービスをハンズオンで提供



当社の強み 長年に亘り、オルタナティブ資産運用サービスをハンズオンで提供



公募・私募を合わせた
国内不動産の
運用資産残高 (AuM)

3,300億円

(2017年3月末時点)

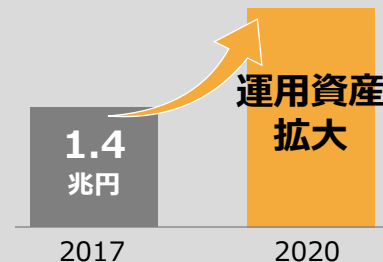


オルタナティブ
資産運用サービス

取組み

運用資産残高の拡大

- CIM Group, LLC **20%出資**
- New Ocean Capital Management **15%出資**



国内投資家への販売力の強化

- 三井物産オルタナティブ
インベストメンツ **資本強化**

魅力的なオルタナティブ資産運用サービスを提供

将来に関する記述等についてのご注意

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

360° business innovation.



MITSUI&CO.